

第

2

回

お気に入りの一冊を
あなたへ

読書^{すい}推せん文コンクール



令和4(2022)年度
入賞作品集



お気に入りの一冊を
あなたへ

読書推せん文コンクール

令和4(2022)年度
入賞作品集

公益財団法人 博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation

目次

ごあいさつ	公益財団法人博報堂教育財団理事長 戸田 裕一	4
審査員からの講評		6
個人賞入賞作	小学校1～3年生の部	9
個人賞入賞作	小学校4～6年生の部	33
個人賞入賞作	中学生の部	67
団体賞入賞団体一覧		130
個人賞入賞者一覧		132
コンクール概要と応募総数		134

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益財団法人 博報堂教育財団は、1970年に財団法人 博報児童教育振興会として誕生いたしました。2011年に公益認定を受け、2020年に現在の名称に変更して、「子ども」「ことば」「教育」を自らの活動領域とらえ、「ことばの力」を子どもたちの生きる力へと育む事業を進めています。

この「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」は、子どもたちの読書機会の拡大を目的に、2020年度に財団設立50周年記念事業として開催いたしました。当初は1回限りの開催を予定していたのですが、「読書推せん文」という趣旨に多くのご理解とご賛同をいただいたことを受けて、2022年度から毎年継続して開催することにいたしました。

2回目の今回も、全国各地および海外から合わせて2万5000あまりの

作品のご応募をいただきました。作文を寄せてくれた小中学生の皆さん、ありがとうございます。そして、保護者の皆さま、学校の先生方や教育委員会など教育関係者の皆さま、サークルの代表の皆さま、ご支援いただいた団体の皆さまなど、多くの方々のご協力に感謝いたします。また、審査いただいた先生方には、多大なご尽力を賜り、深く御礼申し上げます。

今回も前回に勝るとも劣らない力作ぞろいでした。「読書推せん文」ということで、読んだ本に対する思い入れと、すすめたい相手に対する想いがブレンドされた素敵な作品が多く、私も読んでみたくなるような本がたくさんありました。これからも本を読むことや、その想いを相手に伝えることの楽しさを味わってほしいと願っています。

「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」は、2023年度も開催いたします。多くの皆さんからのご応募をお待ちしております。

審査員からの講評

五十音順・敬称略



公益財団法人 博報堂教育財団 常務理事

中馬 淳



初めて選考に加わって、何度も驚くことがありました。しっかりとした文字を書く人が多かったこと。ジェンダーなどの社会的なテーマについてたくさんの方が取り上げ、しかも、自然に、素直に語っていること。おすすめしたい相手として、悩んでいる、疲れている、いじめられている、変わりたいと思っているなど、ちょっとつらそうな人がたくさん出てくること。いずれも自分が子どもの頃とはだいぶ違っていて、時代の変化を強く感じた次第です。その中で選考にあたっては、力作揃いの中で、特に自分自身の心が動いたもの、「この作者と話してみたい」と思える作品を中心に選びました。次回も、様々な作品に出会えることを楽しみにしています。

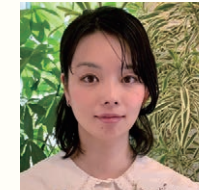


慶應義塾大学 教職課程センター教授

佐久間 亜紀



今回も、前回と同様、本当に力作揃いでした。どの作品も読んでいて本当に面白くて、引き込まれました。選考では、前回よりもっと幅を広げて、どんな良さでも迫ってくるところがあれば選ぶことにしました。その良さは実に多様で、感嘆させられました。例えば、自分の経験に基づいた説得力のある作品、オススメ文に必要な要素が端的にまとめられた作品、本当にこの本が好きなんだという本気さが伝わってくる作品、無性にその本を読みたくさせる作品など。その分、私の読む力量やセンスが問われた気がします。子どもたちにオススメされた本が、本屋さんでフェアになったり、インターネットで拡散されたりして、もっと多くの人に読まれることを期待しています。



児童文学作家

久米 絵美里



SNS などの影響で、ボンと言葉をつぶやくことが日常になっています。自分への反省も含めてですが、こういう文化は独りよがりな考えを助長してしまうと心配しています。だからこそ、このコンクールの趣旨である特定の誰かに向かって言葉を深く考えて紡ぐって大切で、素敵なことだと思うのです。審査にあたっても、「本当に自分より相手のことを思って、この言葉が生まれたんだな」と感動したものを選ばせていただきました。これを読んで、似たような境遇の人が勇気をもらう。また、書いた本人が言葉の持つ力を知ったり、この推せん文がきっかけで家族や学校の中で対話が生まれたりすることで、日常がもっといい方向へ向かうといいなと思っています。



文部科学省初等中等教育局 視学官

大滝 一登



選考に苦勞するほど力作揃いでした。その中から、自分の心に本当に響いたものを選びました。このコンクールの特長は、読み手を指定する点です。どんな読み手を指定するか。また、子どもなりの切実な思いをストレートに感じたものを選んでいました。本の選考についても、図鑑や漫画と幅が広い。その中でも「こんな図鑑があったんだ」と驚いたのや子どもなりの強いこだわりを感じる作品は、印象に残りました。驚いたのは低学年でも、例えば『銀河鉄道の夜』を読んで、本質をついた反応をしていること。発達段階が上がればウクライナ戦争やコロナ禍などの社会的な話題を子どもの目線、言葉で、素直に訴えかけてくる。そういうところに注視して選考しました。

小学校 1～3年生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順、同一都道府県内は氏名五十音順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。



広島大学大学院
人間社会科学研究科・教育学部教授

山元 隆春



1回目比べて、誰に向かって何を伝えたいのかが、はっきりした文章が多かった印象を持ちました。私自身は、一人ひとりがその本とどのように関わって、どこに心を動かされたのか、その中心のはっきりした作品を選びました。読んで、全体として訴えかけるものがある。相手として選んだ人に、言葉としてキチンと伝わる。伝わったあと、伝えなかった人が「ああ、よかったな」、「この本を自分も読んでみようかな」と思える文章を選びました。このコンクールをきっかけに、読み聞かせてもらった本や、推薦された本を一人で読む時間や読者同士で読み合う「コミュニケーション読書」など、読書活動の多様な展開につながっていくことを期待しています。



作家・コラムニスト

ひきた よしあき



ジーンと心に響いたもの。これが私の選考基準でした。しかし、ただジーンとするだけならば、病気や死、重い経験などを選びがちになります。そこに偏らないように、マンガでも図鑑でも、その子が「この本がめちゃくちゃ好きなんだ」と思える熱中度が相手に伝わる文章になっているか。それも選ぶ基準のひとつにしました。読んでみると低学年でも哲学的な探究があったり、中学生でも童心を忘れないものなどが多々ありました。本質に迫る力に学年は関係ないと思いました。人々が本を選ぶとき、読者のレビューや感想がこれまで以上に重要な役割を果たす時代です。熱い思いを人に伝える。これができる子どもたちが増えていることを大変嬉しく思います。

『小学館の図鑑 NEO 岩石・鉱物・化石』

すすめたい
相手 お母さん

八幡光一郎（宮城県）
聖ドミニコ学院小学校2年生



『小学館の図鑑 NEO
岩石・鉱物・化石』
指導・監修・執筆／萩谷宏、堀秀道、
平野弘道ほか
小学館

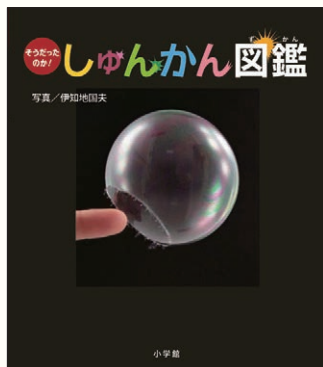
ぼくは、石が大好きです。石の中でもこう物が
がすきです。同じ石なのに、色がちがっていて、
とてもきれいなところが不思議だからです。こ
の図かんを読むと、石について物知りになりま
す。河原の石や化石についても書いてあって地
球の歴史も分かります。まず、お母さんに読ん
でほしいです。ぼくが学校や道で石をひろってき
くると、お母さんは、「きたない石をひろってき
ちゃだめ」といいます。だから、ぼくは石を石
けんであらってから自分のへやにならべていま
す。黒い石でも金色のつぶがまざっていたり、
ダイヤモンドみたいに光るものもあります。ぼ
くの宝物です。この図かんを読めばお母さんも
石がすきになると思うので、ぜひ読んでみてく
ださい。

『そうだったのか！』

しゅんかん図鑑

すすめたい
相手 おかあさん

栗島彩央（茨城県）
古河市立上辺見小学校2年生



『そうだったのか！ しゅんかん図鑑』
伊知地国夫／写真
小学館

わたしは、この本をおかあさんにしようかい
したいです。
なぜかというと、シャボンダマをわるしゅん
かんやしらなかったしゅんかんをおかあさんに、
しってほしいからです。
わたしのこの本でいいなと思うばしよは、し
ゅんかんを一つ一つしやしんでみれるところが
いいなと、思います。
おかあさんにもこの本を読んで同じ気持ちに
なって、しゅんかんをしってほしいです。
おかあさんがしゅんかんをしったらいっしょ
にもういつかいこの本を読みたいです。
この本を読んでこの気もちがおかあさんにと
どくといいなと思いました。



『かがやけいのち！ みらいちゃん』

おすすめ
相手 これから犬をかう人、
犬をかつている人

金葉々子（群馬県）
桐生市立西小学校3年生



『かがやけいのち！みらいちゃん』
今西乃子／文 ひろみちいと／絵
岩崎書店

わたしは、この本を、犬をかつている人、犬を
かいたいと思っている人にすすめたいです。
この本はけがをしてすてられたみらいちゃん
という子犬のお話です。
わたしは、この本を読むまですてられた犬が
ころされてしまうことを知りませんでした。く
らいへやに入ったじゅん番でころされてしまう
こと、犬たちがぶるぶるとふるえていたところ
はとてもこわかったです。みらいちゃんは、ま
り子さんというやさしい女の人に出会い、新し
いかいぬしさんがみつかりました。犬も人間と
同じで、一つの大切ないのちがあること、さい
ごまで家族としてかつてあげられるのかを考え
てほしいとおもいます。そうすれば、ころされ
てしまう犬はいなくなるはずです。

『花いっぱい』

まどさんの詩の本

おすすめ
相手 昭和小学校の
二年生のみんな

赤木華奈（東京都）
昭和女子大学附属昭和小学校2年生



『花いっぱい まどさんの詩の本』
まど・みちお／著 長新太／絵
理論社

わたしは国語のじゅぎょうでまど・みちおさ
んの詩が大好きになりました。なので学校の図
書かんでまど・みちおさんの詩を見つけたので、
夏休みに読んでみることにしました。心があた
たかくなる詩がたくさんだったので、わた
しは昭和小学校の二年生のみんなにこの本をお
すすめします。この本には40の花の詩がのつて
います。さくら、たんぽぽ、バラ、すみれなど
お花の気もちがつたわってきます。読んでい
るとお花ばたけにいろような気もちになります。
うれしいな、楽しいな、さみしいな、などお花
たちとおしゃべりしているようなかんじがしま
す。そしてわたしの名前は「はな」なので、み
んなが「はなちゃんお友だちになろうよ。」と言
ってくれた気がしました。



『アッチとドッチの フルーツポンチ』

すすめたい
相手 天国にいる
おばけさんたち

中條凜子（東京都）
昭和女子大学附属昭和小学校2年生



『アッチとドッチのフルーツポンチ』
角野栄子／作 佐々木洋子／絵
ポプラ社

もうすぐおぼんが来ます。おぼんは天国にいるれいが家に帰って来る日です。わたしは、なくなつたひいおばさんに会えるのはうれしいけれど、もしおばけも家に来るとしたら、とてもこわくてぞくぞくします。

でも、わたしはおばけのアッチならこわくありません。この本は夏の暑さで夏バテしたみんなをフルーツポンチでシャキッと元気にする話です。わたしは、フルーツポンチを食べたみんなの目が丸くなったり、とびはねて大よろこびするところが大好きです。わたしはこれが本当だったらいいと思います。だから、おぼんに帰って来るおばけさんたちへ。どうかアッチのようにかわいいすがたで来てください。まっています。

『銀河鉄道の夜』

すすめたい
相手 「銀河鉄道の夜」を
一回読んだ人

宮本環（東京都）
東京農業大学稲花小学校3年生



『10歳までに読みたい日本名作
銀河鉄道の夜』
宮沢賢治／原作 芝田勝茂／文
戸部淑／絵 加藤康子／監修
Gakken

この本は、主人公のジョバンニが、友だちのカムパネルラと銀河鉄道にのって、ふ思ぎな旅をする物語です。

ぼくは、動物や植物がすきなので、面白いと思った所は、りんごのたねをまくと、ひとりのにどんどん成長したり、鳥がおかしの味だった所です。

でも、はじめ読んだ時はふ思ぎがいっぱいで、意味が分かりませんでした。二回読んだら、少し分かりました。三回目読んだら、鉄道は天国に行く人たちをのせていたことや、ジョバンニが終わりにない気持ちがよく分かりました。

この本は、くり返し読んで意味が分かったとびつくりする話なので、一回しか読んでない人もまた読んでみてください。



『ものぐさトミー』

おすすめの相手 わたしのお父さん

山崎 怜美 (東京都)

渋谷区立鳩森小学校3年生



『ものぐさトミー』

ペーン・デュボア/文・絵 松岡享子/訳
岩波書店

いつの間にか、お父さんは、家にいてばかりで、まるでトミーのようだね。でも、わたしの家にはトミーの家のように、おふろに入れてくれたり、ごはんを食べさせてくれるような、きかないがなければ、お父さんはパソコンにたよっているね。お父さんは、コロナが始まって家ではたらくようになってから、気がついたらずっとパソコンの前にすわっているね。しかも、昼も夜もずっとすわっていて、わたしと遊んでくれないね。トミーはきかいがこわれてひどい目にあったけれど、お父さんもパソコンにたよってばかりしていたら、トミーのようになってやうよ。だから、お父さんはこの本を読んで、トミーのようなものぐさにならないで、わたしと遊んでね。

『コンパス時刻表』 2020年5月号

おすすめの相手 お父さん

北見 悠太 (神奈川県)

横浜市立洋光台第一小学校2年生



『全国版コンパス時刻表 2020年5月号』
交通新聞社

お父さんへ。三年前の事覚えてる？ ぼくたち福岡に住んでいて時刻表見ながら色々な電車にのったよね。楽しかったね。

例えば、JR春日駅から普通電車で南福岡駅まで行き、快速にのりかえ、鹿児島本線で博多駅へ行き、ソニックで小倉駅まで行きまたのりかえて普通電車で門司港駅であり、鉄道博物館に行ったのがとても楽しく素敵なお出でになったよ。その時、何分にのる？ 何の電車にのる？ とかお父さんに質問したら時刻表を買って見方を教えてくれたよね。それから、ぼくは、時刻表のとりこで、どの電車にしようかな、何分で行けるかな、とわくわくが止まらないんだよ。コロナがなくなったら新しいのを買ってお出かけしようね。



『ごめんね ともだち』

おすすめの
相手 けんかしたひと

杉本彩樹（石川県）
金沢市立小坂小学校1年生



『ごめんねともだち』
内田麟太郎／作 降矢なな／絵
偕成社

このほんは「ごめんね」というゆうきがもらえます。ともだちやおにちゃんとけんかをしたとき、「ごめんね」といわないといけないとわかっていても、なみだがぼろぼろでできます。じぶんから「ごめんね」というのは、とてもゆうきがいります。

そんなとき、このほんをよむと、けんかをしたあいても、なかなかおりができないと、ずっとかなしいきもちになっていることがわかります。それから、「ごめんね」がいえたら、もつとなかよくなれることもおしえてくれます。すると、だんだんあやまるゆうきがでできます。

だれかとけんかをして、あやまるゆうきがほしくなったらよんでみてください。

『超ビジュアル！ 戦国武将大事典』

おすすめの
相手 れきしが大すきな友だち

中野陽翔（大阪府）
学童保育施設びつぐふあみりー2年生



『超ビジュアル！戦国武将大事典』
矢部健太郎／監修
西東社

ぼくはれきし上の人ぶつですごいなとおもう人は「黒田かんべえ」です。この人は、自分ではなくて、とよとみひでよしに天下をとらせました。あい手を上へ上へのぼらせていくことは、むずかしいとおもいます。自分のことは自分がかんげればどうにかなるけれど、人をみちびくということは、まわりをよく見ていないとできません。そして、せん国時だいを生きぬくためには、「さく」もひつようです。この本は、ぼくのすきな人ぶつだけではなく、たくさんなれきし上の人ぶつが国語じてんのように出てきます。社会がすきで、れきしの話をするともり上がる友だちに、ぜひこの本を読んで、わくわくした気もちになってもらいたいので、おすすめします。



『むしば』

ミュータンスの ぼうけん』

おすすめ
相手 一歳のはとこ睦人君

美馬理伯 (大阪府)

大阪教育大学附属天王寺小学校3年生



『かこさとし からだの本3
むしばミュータンスのぼうけん』
かこさとし/作
童心社

僕が睦人君へおすすめしたい本は、『むしばミュータンスのぼうけん』です。これは、虫歯ミュータンス自身が虫歯の恐ろしさを面白おかしく説明する本です。

このお話の主人公は虫歯ミュータンスなので、甘いものを食べても歯をみがかない子がいい子で、逆に歯みがきをする子が悪い子だと言います。それに、ミュータンスは大きいむし歯を作れば作るほど自慢します。本当のことと反対のことばかり言うので、子供は笑います。でも、虫歯の恐ろしさはしっかりと印象に残ります。

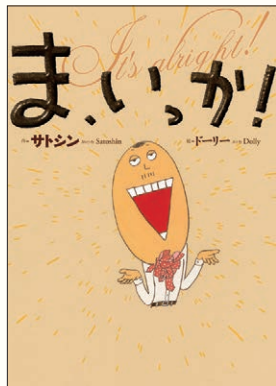
僕も、僕のお母さんも小さい時にこの本を読んでもらって、虫歯の怖さを知ったので、睦人君にも、この本で、虫歯の怖さと歯の大切さを知ってもらいたいです。

『ま、いっか!』

おすすめ
相手 つかれたおとなへ

岩畔星七 (兵庫県)

姫路市立豊富小中学校2年生



『ま、いっか!』
サトシン/作 ドーリー/絵
えほんの杜

わたしのおにいちゃんはダラダラしています。わたしのおねえちゃんもゴロゴロしています。わたしもダラダラゴロゴロとしています。そんな子どもたちを見て大人はおこります。わたしたちのことを思ってくれてることはすぐわかるし、いつもいつもてきぱきとくすぐがたを見てたいへんどそうだなと思います。たまには、この本のテキトーさんのように、なんでも「ま、いっか」という日をつくる、こころがゆつくりできてところがやすめると思うよ。だからつかれてたいへんなおとなにもよんでほしい1さつです。たまにはテキトーさんみたいにテキトーになって「ま、いっか」をしてみてください。



『だいじょうぶ だいじょうぶ』

すすめたい
相手
こわがりないもうと

川上心愛稀（兵庫県）
姫路市立豊富小中学校1年生



『だいじょうぶ だいじょうぶ』
いとうひろし／文・絵
講談社

わたしのいもうとは、とってもこわがりです。2さいだけど、むしもおにもちょうないほうそうもこわくてないてしまいます。だからいもうとに「だいじょうぶ」という、まほうのことばをかけてあげたいからえらびました。

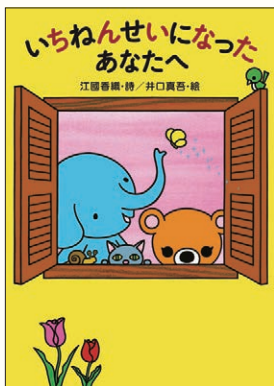
このえほんは、おまじないのことばでこわさとおあんをけして、ゆうきをくれるすてきなほんです。おはなしのさいごは、おじいちゃんが生でしまつてかなしくなるけど、こわいことやこまつたことにあつても、このえほんをよむだけではげまされます。もう、ちょうないほうそうがなつてもおにがきてもきつとだいじょうぶ。

いもうとはもじがよめないから、わたしがいもうとにたくさんよんであげたいです。

『いちねんせいになつた なつたあなたへ』

すすめたい
相手
1ねんせいになるこ

山口葉月（兵庫県）
姫路市立荒川小学校1年生



『いちねんせいになつたあなたへ』
江國香織／詩 井口真吾／絵
小学館

このほんは、えがカラフルでみるだけでもたのしいです。しがいつぱいかいてあります。はじめてよんだときはよくわかりませんでした。なんどかよんでいるうちに、うたをうたつていふようなたのしいきもちになりました。わたしは、なんどなんどともよみました。

このなかのしは、やさしいことばでかいてあります。がつこうにいくのがふあんなときや、いやなときも、たのしいしでわらつたりして、はげましてもらいました。おとなでもたのしくなるとおもいます。おとうさん、おかあさんとよんで、いちねんせいになるのを、たのしみにしてほしいです。



『いのちをいただく』

おすすめ
相手

牛肉を食べる人みんな

佐藤 優 (奈良県)

智辯学園奈良カレッジ小学部2年生



『絵本 いのちをいただく
みいちゃんがお肉になる日』
坂本義喜／原案 内田美智子／作
魚戸おさむとゆかいななかまたち／絵
講談社

牛肉を食べますか？ 牛肉は好きですか？
この本は、牛肉を食べる人みんなにぜひたい
読んでほしい本です。

わたしのおばあちゃんは、牛のはんしょくの
うかをしています。毎日、朝から夜まで牛のせ
話をしないといけないので、りょ行にも行けま
せん。何か月かそでたら、本の中のおじいさ
んのように、牛を売ります。牛を売る時は、毎
回さびしい気持ちになると、おばあちゃんも言
っていました。

でも、わたしのおばあちゃんのしごと、本
の中の坂本さんのしごと、みんなが牛のお肉
を食べるために、とても大切なしごとです。「い
のちをいただく」とはどういうことかを、この
本を読んでみんなに知ってもらいたいです。

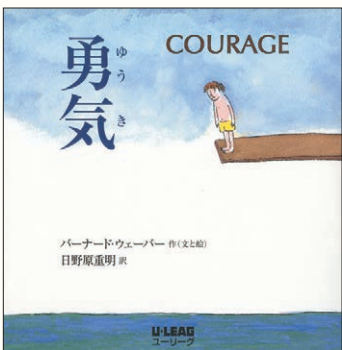
『勇氣』

おすすめ
相手

パパとママ

呑田 アイヴィー (岡山県)

英数学館小学校1年生



『勇氣』
バーナード・ウェーバー／作
日野原重明／訳
ユーリーグ

私はこの本をよんだあと、とてもいいきもち
になってパパにおしえてあげたくなりました。
コマなしでじてん車にのる勇氣、しょうじき
にいわないといけない勇氣、わかれなければい
けないときにさよならといえる勇氣、人をたす
ける勇氣、いろんな勇氣がきれいなえとかかれ
ていました。

私の勇氣のイメージは、チャレンジする勇氣、
人をいじめたり、わるいものをみたらとめる勇
氣、ひみつをしゃべらない勇氣です。

この間お友だちのえんぴつをかくしたときこ
めんねとあやまるおてがみをかきました。じぶ
んからあやまるのはむずかしかったけど勇氣を
だしていったあとはきもちよかったです。人に
やさしくすることが勇氣だとおもいました。



『りんごかも しれない』

すすめたい
相手 りんごがどれも
同じに見える人

吉良陽菜乃（広島県）
府中町立府中小学校3年生



『りんごかも しれない』
ヨシタケシンスケ／作
ブロンズ新社

あなたは、りんごがどれも同じに見えますか。同じに見える人、ちがうように見える人がいると思います。実はりんごは自分にとって、気持ちがちがうのです。

りんごには、どんな気持ちがあると思いますか。りんごは、ほかの物になりたかったかもしれないし、ほめられるとツヤツヤになるかもしれないし、りんごには、兄弟姉妹がいるのかも しれない…いろいろなそうぞうをする所が、おもしろいです。りんごが同じに見える人は、りんごには、どんな気持ちがあるのかなとそうぞうするとちがってくるかもしれません。

りんごにはいろいろな気持ちがあることが分かりましたか。いろいろそうぞうする所がおもしろいです。ぜひ読んでみてください。

『おさがり』

すすめたい
相手 おさがりを、
持っている子

緒方美咲（佐賀県）
佐賀市立久保泉小学校3年生



『おさがり』
くすのきしげのり／作 北村裕花／絵
東洋館出版社

わたしは、三人きょうだいの長女なので、新しいものをかっもらうことが多いです。だから「おさがり」のことを考えたことがあります。きつと、わたしみたいにきょうだいが一番上の人は同じだろうな。でも、この本を読むと、じつはいつも「おさがり」といっしょにすごしているんだということが分かって、おさがりっていいものなんだなあっていう感じがしてきました。うんどう場のゆうぐや教室のつくえやいすなど学校にもたくさん「おさがり」があります。おさがりは、それを前に使った人やこれから使う人とながっていることを感じられるとくべなもの。この本を読むと、今までとはちがった気持ちで物を大切に使うことができますよ。



『みえるとか みえないとか』

すすめたい
相手 お母さんのはたらく
しせつでくらす○○へ

清水慈紀（宮崎県）
宮崎市立倉岡小学校2年生



『みえるとか みえないとか』
ヨシタケシンスケ／さく
伊藤亜紗／そうだん
アリス館

○○には、いろいろな理由があつてしせつで生かつているんでしょう？ そのことで、まわりの人からへんな目で見られることもあるんでしょう？

ぼくがしつてる○○は元気で明るくていっしょに楽しんであそんでくれるお姉ちゃんだよ。しせつにいるとか、いないとか考えたことないよ。みんなちがうところがあるのに、それをへんだと思うんじゃないかって、おもしろいと思える社会になれば、○○はなやむことがへるのかな？

ちがうこともべつのところから見ればすてきなことだって教えてくれるこの本を○○にすすめるから読んでね。なやみがかかるくらいいいな。

またいっしょにあそぼうね。

『あなたがとっても かわいい』

すすめたい
相手 かぞく

八田大愛（鹿児島県）
神村学園初等部2年生



『あなたがとってもかわいい』
みやにしたつや／作・絵
金の星社

ぼくは、こんなに大きくなったんだよ。三年生になったら、ママのしん長をこすかな。ぼくが大きくなつてもいつまでもぼくのが、大すきかな。赤ちゃんのぼくは、かわいかったかな。おとうとの赤ちゃんのときは、小さかったかな。ママは、ぼくたちが赤ちゃんだったころをいつまでもちゃんとおぼえていてね。この本を読むときに、ぼくがいつもママに聞くことです。ママは、やさしく「もちろんだよ」と言ってくれます。ぼくもママもえがおでやさしい気持ちになれる本です。だから、いっぱいの家ぞくに読んでほしい本です。

パパもママもおじいちゃんもおばあちゃんもみんな、読んでみてください。



『目で見る』

SDGs時代の 環境問題

おすすめの
相手
・レジぶくろを買ったことがある人
・ごはんをのこしたことがある人

船附晃暉（鹿児島県）

神村学園初等部2年生



『目で見ろSDGs時代の環境問題』
ジェス・フレンチ／著
大塚道子／訳
さ・え・ら書房

ぼくの家の夏のエアコンせっていおんどは二十八とです。三人ぐらしで、一へやしがつけていないので、ほかのへやはとてもあついです。みんなは地球にやさしくしていますか？ ぼくとママは、やさしくしていなかった事がありました。それは、レジぶくろを買っていた事と、ごはんをのこす時があつた事です。この本にはレジぶくろが十二分間位しか使われていない事や、八おく人の人が食べものがなくてこまつているのに食りよの三分の一はすてられていいるなどの事が書いてあります。エアコンでへやがキンキン、レジぶくろを買う、ユーチューブを見ているのにテレビがつきっぱなし、ごはんをのこしてしまう…ドキリ！ とした人は、ぜひ読んでみて下さい。

『大ピンチずかん』

おすすめの
相手
ピンチにあつて
たいへんなひとへ

松尾啓志（鹿児島県）

神村学園初等部1年生



『大ピンチずかん』
鈴木のリたけ／作
小学館

ぼくの毎日は大ピンチのれんぞくだ。かえりのバスでねていたら、もうバスでい！これがぼくの一ばんの大ピンチ。この『大ピンチずかん』には、いろんなピンチがかいてある。大ピンチレベル百の「どしゃぶりなのにかさがない」は、ぼくもある。がっこうについたら、どしゃぶり。かさがないから、バッグをあたまにのせてはしつた。雨が川みたいになつていた。川をよけて、そおとすすむ。もうおちると思ったとき、お兄さんが「いっしょにいこう」とかさに入れてくれた。たくさんぬれたけど、大ピンチにかつた。ぼくにはいつも大ピンチがくる。でも、どうしようって考えたり、たすけてもらつたりして、のりこえる。さあ、きょうもピンチをたのしもう。



小学校 4～6年生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順、同一都道府県内は氏名五十音順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。

『こころのふしぎ なぜ？ どうして？』

おすすめの
相手 友達にこまっている
Aさん！

栗田紗凧（宮城県）
石巻市立石巻小学校5年生



『こころのふしぎ なぜ？どうして？』
大野正人／原案・執筆
村山哲哉／監修
高橋書店

私がおすすめしたい本は『こころのふしぎ な
ぜ？どうして？』という本です。この本は〇〇
のふしぎとして命の事や友達の事が書いてある
話です。

私は三年生の時、いじめや悪口など言われ、心
を閉ざしてしまった事があります。そのとき、お
父さんが、本屋からこの本を買ってきました。読
んでみると、学校にも楽しく行けるようになり
ました。

友達の関係、心の関係がほどこけて心が明るく
なっていました。私はAさんに毎日楽しく学校
に行けるようになってほしいです。なのでAさん
におすすめします。この本は文だけではなく、絵
もあるので楽しく読めます。

ぜひ読んでみてください。

『きみの友だち』

おすすめの
相手 本当の友達を
探しているあなたへ

山村吏良（宮城県）
聖ドミニコ学院小学校6年生



『きみの友だち』
重松清／著
新潮文庫

本当の友達とはどのような関係だと思います
か？ 私は、今回紹介する重松清作『きみの友
だち』という本の中で、今まで自分が知らなか
った友達とのつながりを見つけ大きな衝撃を受
けました。この本には、もこもこ雲という雲が
できます。この雲は、優しくすぎて要領が悪い
ため皆と仲良くできない子供を見守ります。空
にポツンと浮かびながら、ちゃんと見てるよ！
と応援し、時には、その子のために涙を流し雨
を降らせます。物語にでてくる恵美と由香は、
お互いのもこもこ雲となり強く結びついていき
ます。とても辛い出来事さえも、もこもこ雲と
共に前へ進んでいきます。本当の友達を探して
いるあなたに、この本を手にとってみてほしい
と思います。



『失敗図鑑』

すごい人ほど
ダメだった！』

すすめたい
相手 失敗続きで
落ち込んでいる人

清水璃乃（群馬県）

安中市立磯部小学校6年生



『失敗図鑑
すごい人ほどダメだった！』
大野正人／著
文響社

失敗続きで落ち込んでいる人はいませんか？
そんな人はぜひこの本を読んでください。世界
で有名な偉人がたくさん、失敗をしながら生き
てきたことが書かれています。エジソンは数々
の発明をした偉人として知られていますが、実
はおよそ2万回近くの失敗をしたとも言われて
います。それだけ失敗したら、大抵の人は諦め
てしまうと思います。ですが、彼は「諦めるこ
とが失敗なのだ。」と言ったのです。私はこの言
葉から失敗をくやむよりも、成長につながるチ
ヤンスととらえて努力することが大事なのだと思
いました。あなたも物事を諦めずに色々な事
にチャレンジしてみてください！

『ころべば いいのに』

すすめたい
相手 だれかが
きらいなあなたへ

須田希乃香（群馬県）

甘楽町立福島小学校4年生



『ころべばいいのに』
ヨシタケシンスケ／作
ブロンズ新社

だれかがきらいなあなたへ。
きらいな人のせいで、ぜんぜん楽しくなくなっ
て自分のことがますますきらいになることが、私
はあります。みなさんも、ありますか。
大人も「あの人なんなの」と言っていることが
あります。
そんな時、私は『ころべばいいのに』の本にあ
った「いろいろダメだった日は、ぎやくにぜんぜ
んかんけないことをする」をやってみました。
やってみたら、とってもすっきりしました。
これは、ぜったいにおすすめなのでぜひみなさ
んもやってみてください。
ちよつとだけきらいな人が、いなくなるかもし
れませんね。



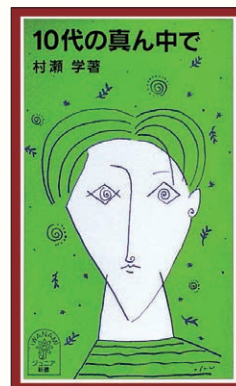
『10代の真ん中で』

すすめたい
相手

10代のみなさんへ

中角 藍子 (千葉県)

昭和学院小学校6年生



『10代の真ん中で』
村瀬 学／著
岩波ジュニア新書

この春から成人年齢が18歳になりました。成人？ 18歳？ と、はてなが頭に浮かんだけれど、今、私は12歳。成人とやらになるのに、あと6年、なのはまだ6年か、目の前の事に必死な自分がいます。

本の中で、中学生のケイ君とモンテ先生が会話をします。そのやり取りは、ケイ君が最近「わからない」と感じる事だったり、世の中の出来事だったり、大人になる目安ってなんだって話だったりします。そう、私も近頃、自分がわからない、友達がわからない、大人がわからないの三拍子が揃っていて、読みながら心でうなずいていました。6年後か、いつかどこかで出会う誰かと、あの頃はねと話をする日が楽しみになる一冊です。「わからない」を楽しむぞ。

『そらいろ男爵』

すすめたい
相手

戦争をしている人達へ

平澤 智規 (千葉県)

昭和学院小学校5年生



『そらいろ男爵』
ジル・ボム／文
ティエリー・デデュ／絵
中島さおり／訳
主婦の友社

あなたには今、どんな景色が見えていますか。国民の誰もが喜びにみちた幸せな国ですか。銃を向けている相手は本当に敵ですか。怖くないですか。ぼくは戦争がとても怖い。

どうかこの本を手にとって読んでほしい。この本は爆弾の代わりに手紙や本をつかって戦争をとめた男爵のお話。

分かり合える理想の形の着地点はどこなのか。今一度、国民の声に耳を傾け、考え直してほしい。ぼくたちは争い合うことに人生をかけている場合ではないことを分かってほしい。あなたもあなたを支持する人たちも誰一人として争い合いたくはないはず。

手に持つのは武器ではなく、相手の手ではないだろうか。



『世界の不思議な図書館』

すすめたい
相手 本ざらいのあなたへ

石井沙希（東京都）

品川区立八潮学園5年生



『世界の不思議な図書館』
アレックス・ジョンソン／著
北川玲／訳
創元社

とつぜんですが、ここでクイズです。この中で実際に存在する図書館はどれでしょうか？

- 一 ラクダの図書館
- 二 ボートの上の図書館
- 三 電話ボックスの図書館

正解は…全部です！ おどろきました？ 世界にはたくさんの変わり種の図書館があるのです！ もっと世界の図書館を知りたい方はこの本を手にとって下さい。読んだらワクワクする事まちがいなし！ 自分のお気に入りの図書館で本を読んでみたら…本ざらいのあなたでも本に夢中になるかもしれません。ぜひ、この本をおして本の事を好きになってください。まずは、この本を探しに図書館へかけ込んで！

『ふたごチャレンジ！ 「フツウ」なんか ブツとばせ!!』

すすめたい
相手 差別をしてしまう大人へ

大田瑞葵（東京都）

学習院初等科5年生



『ふたごチャレンジ！
「フツウ」なんかブツとばせ!!』
七都にい／作 しめ子／絵
角川つばさ文庫

「おねがいだから2人ともちゃんとして？ ちゃんと男の子らしく、女の子らしくなって……！」

あかねはサッカーが好きな女の子。かえではお絵かきが好きな男の子。二卵性の双子です。「ちゃんと」するためにとりかえチャレンジをします。でも、「ちゃんと」するってなに？ 今のありのままの姿ではだめなの？ もし自分が言われたらどんな気持ち？ 2人のお父さんとお母さん、校長先生が思っている「ちゃんと」するは、私達の思う「ちゃんと」とはちがいます。私は「ちゃんと」してとは、呪いの言葉だと思います。フツウに合わせていくのがつらい子もいます。気づかずに差別をしています。それをわからせてくれるのがこの本ですよ。



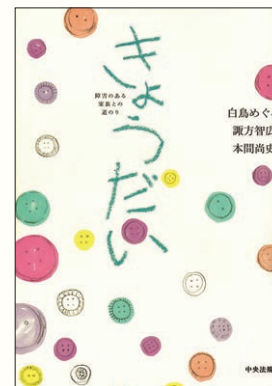
『きょうだい』

障害のある家族との道のり

おすすめ
相手 きょうだい児さん

小原芽生（東京都）

世田谷区立駒沢小学校5年生



『きょうだい 障害のある家族との道のり』
白鳥めぐみ、諏方智広、本間尚史／著
中央法規出版

私には、乳児の時に重い病気を背負ってしまった弟がいる。そのため、小さな頃から我慢することもあった。周りに共感してくれる人もいなかったため、私の心は孤独だった。家族や仲の良い友達にもわからない、この気持ちをわかってくれる人とは出会えないのでは、と思っていた。そんな時この本と出会った。この本は、きょうだい児が抱く疑問や悩みを解決してくれる。また、自分と同じ気持ちをもつ人もいるとわかると少し軽くなった。困っているのは障害をもつ本人だけではない。そんな兄弟をもつ私たち、きょうだい児も困っているのだ。きょうだい児は、悩みを抱え込みがちだ。だから悩んだ時には、この本を読んで仲間がいることを知ってほしい。

『学習まんが世界の歴史』

おすすめ
相手 プーチン大とうりよう

鈴木勇人（東京都）

成蹊小学校4年生



『小学館版学習まんが世界の歴史』
新井淳也ほか／まんが
山川出版社／編集協力
小学館

プーチン大とうりよう、あなたには、『世界の歴史』の全かんを読むことをおすすめします。この本は世界しがくわしくわかる本です。世界しをふりかえると、いつの世の中もせんそうをしています。とくに第二次世界大戦では、空しゅうや原子ばく弾で多くの市民がぎせいになりました。このような戦争を二度とおこさないようにすることがせい治家の仕事だと思っています。『世界の歴史』をよめば、どくさい者は最後にはひどい目にあうことが分かります。とくにどくさい者のたくさん出てくる16、17かんをよんでください。早く本をよんで、早く戦争を止めて、平和な世の中にしてください。



『ひみつの かんかん』

すすめたい
相手 今ほもういない、
ひいおばあちゃん

古市明日香（東京都）
八王子市立緑が丘小学校6年生



『ひみつのかんかん』
花山かずみ／作
偕成社

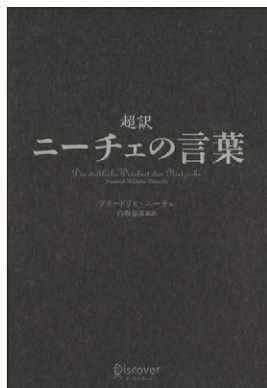
私が小さな頃にしか会えなかったひいばあちゃん、天国で元気にしていますか？ ひいばあちゃんが今いたら、見てほしかった絵本があるんだよ。それは主人公の女の子が、自分のひいばあちゃんの、カンに入れた宝物を見せてもらいながら、子供の頃の思い出や秘密を聞く、というお話です。私も、ひいばあちゃんの昔の話は家族に聞いて少しは知ってるよ。でも、実際にこの本と一緒に読んで、「ひいばあちゃんも着物を着てた？」「こんな風にゴザの上で遊んだ？」と昔の話を聞いて、昔の歌を歌ってもらって、こっそり秘密も教えてほしかったなあ。

この絵本を読んで、私も、ひいばあちゃんの小さい頃を描いた絵本をつくってみたいになりました！

『超訳 ニーチェの言葉』

すすめたい
相手 頑張って生きている人へ

松田明日花（東京都）
東村山市立東萩山小学校6年生



『超訳 ニーチェの言葉』
フリードリヒ・ニーチェ／著
白取春彦／編訳
ディスカヴァー・トゥエンティワン

私がこの本をおすすめするのは頑張っている人が何かに迷った時に自分の固定観念を切り離し、自分をみつめさせてくれるからです。

私は五年生の時に学校でいい子を演じ続けていました。私はいいい子でなければならぬと思い込んでいました。苦しかった時、母に貸してもらったのがこの本です。本には、「自分の評判など気にするな」と書かれています。「間違った評価をされるのがふつうのことだ」という文で、間違った評価に振り回されるのはやめて、好きなことをやろう、と考えることができました。

頑張っている人は何かしら悩みがあると思います。この本を少し開いて気になった所を読んでもみると自分を見つめさせてくれます。



『世界を変えた 100人の 女の子の物語』

すすめたい
相手 悩みがある女の子

米原碧希 (東京都)

稲城市立長峰小学校5年生



『世界を変えた100人の女の子の物語』

エレナ・ファヴィツリ、
フランチェスカ・カヴァッロ / 著
芹澤恵、高里ひろ / 訳
河出書房新社

「おやすみ前に読むこの本にはプリンセスは出てこない。出てくるのは世界を変えた女性たち」とこの本の裏表紙に書いてあります。

私のお気に入りのこの本は勇氣と元氣がでる本です。私はピアノをたくさん練習しても上手くひけるようにならないときがありました。そんなときにこの本を読んで、世界を変えた才能にあふれた女性たちでも悩んでいたときがあったし、それにたちむかつていったんだ。私もあきらめずにがんばろうと思いました。

自信がもてなかったり、なにかが上手いかなかったりして、悩んでいる女の子に、ぜひこの本を読んで、勇氣や自信をもってもらいたいです。

『ゆりの木荘の 子どもたち』

すすめたい
相手 果たせていない
約束がある人

内野々あおい (神奈川県)

横浜市立義務教育学校緑園学園5年生



『ゆりの木荘の子どもたち』
富安陽子 / 作 佐竹美保 / 絵
講談社

あなたはだれかと大切な「約束」をしたことがありますか？ 私は、この本を読んで「約束」の深い意味を知りました。この本では、主人公のおばあさんが昔ざしきわらしとした「約束」を果たします。「約束」は何年経っても、どんな形でも果たせることを教えてくれました。だから私も、今果たせていない「約束」を果たせるようにしたいです。もしもあなたに、果たせていない「約束」があったらぜひこの本を読んで、「約束」の深い意味を知ってほしいです。そして、大切な「約束」は、すぐに果たせないこともあるけれど、何年、何十年経ったって果たせることを覚えていてほしいです。あなたの果たせていない「約束」が、果たせますように。



『火垂るの墓』

おすすめの
相手 妹がいるお兄ちゃん

田野 凌菜（福井県）

越前市立吉野小学校6年生



『徳間アニメ絵本5 火垂るの墓』
野坂昭如／原作 高畑勲／監督
徳間書店

妹がいるお兄ちゃん、あなたは妹とけんかをしたとき、「死ね」など言っていないですか？この本はお兄ちゃんと妹の兄弟愛について書いてあります。

私も妹ではないけどお姉ちゃんと弟が1人ずついます。けんかをしたときに、「死ね」や「うざい」と言ってしまうことがよくあります。友達と口げんかをしたときもついかつとなって言うてしまうことがあります。

でも、この本を読むと、兄弟がいることのうれしさや、助け合うことの大切さがとても伝わります。「生きる」ということがあたり前でないことや、平和ということについても考えさせられます。本をかりに行ったら、『火垂るの墓』を読んでみませんか。

『おやすみ、ロジャー』

おすすめの
相手 ねむれない人

伊藤 果恋（長野県）

飯田市立鼎小学校5年生



『おやすみ、ロジャー 魔法のぐっすり絵本』
カール＝ヨハン・エリー／著
三橋美穂／監
飛鳥新社

わたしがおすすめしたい本は、『おやすみ、ロジャー』です。『おやすみ、ロジャー』は、たった10分でねれてしまう、まほうの本のようです。文章の中、名前を入れるところがあります。そこに自分の名前を入れながら読むことができます。読んでもらっているほうもねむくなりますが読んでいるほうもねむくなっています。すぐにねたいときに読んでもいいと思います。この本は、年れい関係なく、大人の方でもねむくなります。わたしも小さいころぜんぜんねむれないときに読んでもらったらすぐねてしまいました。なので、わたしはこの本をさいごまで読んだことがあります。なのでこの本は、すぐにねたい人、ねむれない人にすぐおすすめな本です。



『かあちゃん 取扱説明書』

すすめたい
相手

お母さんとケンカ中の人

村上紗央（愛知県）

武豊町立武豊小学校4年生



『かあちゃん取扱説明書』
いとうみく／作 佐藤真紀子／絵
童心社

この本は、主人公のてつやがお母さんの取扱説明書を作る話です。読みながら私も、自分のお母さんの取扱説明書を作ってみたくありません。作るために、お母さんのことをいっぱい見て、いっぱい知っていっぱい考えます。お母さんとケンカ中の人におすすめしたい本です。てつやの作った取扱説明書の最後のページに、ある一行が追加されます。私は読んだときに、とてもびっくりしました。さて何と書かれていたでしょう。

読むと、お母さんの気持ちが分かり、なか直りしたくなると思います。そして読んだ人みんな、今よりもお母さんのことが好きになると思っています。

『十五少年漂流記』

すすめたい
相手

ぼうけんが好きで
読書が苦手な子へ

川田光太郎（三重県）

四日市市立羽津北小学校4年生



『十五少年漂流記』
ジュール・ベルヌ／著 那須辰造／訳
金斗鉉／絵
講談社青い鳥文庫

ぼうけんが好きで、読書が苦手な子は『十五少年漂流記』を読んでみて。十五人の少年達が力を合わせて無人島で生きぬいていく話だよ。そこで、ぼく達の好きな基地を作って悪いやつと戦ったりするし、仲間どうしでけんかしたりもするから、とてもハラハラするんだ。まるで自分が十六人目の少年になった感じで、いっしょに大ぼうけんできるよ。

ゲームやテレビのぼうけんも楽しいけど、やりすぎるとおこられるよね。でも、読書はやりすぎてもおこられないよ。時間無せいげんで大ぼうけんができるなんて、サイコーだと思わない？ ぼくはこの本を読んでから読書が楽しいものにかわったよ。



『カサうしろに

振るやつ絶滅しろ！

絶滅してほしい!? 迷惑生物図鑑

おすすめの
相手 世界中の人

寺田 海空 (大阪府)

大阪教育大学附属天王寺小学校4年生



『カサうしろに振るやつ絶滅しろ！
絶滅してほしい!? 迷惑生物図鑑』
氏田雄介／原案 武田侑大／絵
CHOCOLATE Inc.／制作
小学館

こんな人になったらダメだよとっても面白いイラストで教えてくれるステキな本。私はこの本は世界中の人に読んでもらいたいです。みんなに迷惑かけてるのに、全く気付かない人が、ほんとうにたくさんいるから。

コロナウイルスがはやっているのに、くしゃみをしてても手でかくさなかったり、食事の前に手を洗わない人とか、ありえないよ。きたないじゃんって思わないのかなあ。子供らしくないとか、女の子らしくないとか、決め付けてくる人がいるけど、とっても迷惑だ。女の子が男の子らしくしたって、だれにも迷惑はかからない。自分の考え方を押しつけてくる人にはなりたくない。面白いだけじゃない、ためになる本です。

『ココ・シャネル』

おすすめの
相手 デザイナーに
なりたい小学生へ

長尾 奈波 (兵庫県)

神戸市立つじが丘小学校6年生



『コミック版 世界の伝記
ココ・シャネル』
久松ゆのみ／漫画 塚田朋子／監修
ポプラ社

あなたはどの様なデザイナーになりたいですか。私は服やかばんや帽子のデザイナーになりたいです。そのためにしている事は、自分が着てみたい服や持ちたいかばんのデザインを描く事、デザイナーの作品を見て自分なりにアレンジしてみる事、時々美術館に行く事などです。あなたはどんな事をしていますか。シャネルは、古い考えにとらわれず新しい形の帽子やコルセットなしで着るドレスなどを作りました。もしコルセットなしの服がなかったら、会社の社長や政治家になった女性は数少なかったかもしれません。自分の個性や考えを大切にして、大勢の人が使いたくなる物を作りたいね。

大人になったらデザイナーとして一緒に仕事をしよう！



『かあちゃん 取扱説明書』

すすめたい
相手 お母さん

乾 紘輔 (奈良県)
生駒市立生駒台小学校4年生



『かあちゃん取扱説明書』
いとうみく／作 佐藤真紀子／絵
童心社

主人公がお母さんに少しふまんを持っているところに、とても共感しました。

「さいごに、かあちゃんはずう『早く』っていうけれど、でかけるとき一番したくがのろいのはかあちゃんです。ぼくが『早く』っていうとおこるのも、やめてほしいと思います。」

てつやくんがかいたこの作文が、特に気に入っています。ぼくは、お母さんが大好きだけど、この作文の「早く」みたいなことをガミガミ言わないでほしいです。なぜならぼくのお母さんも当たり前のように「これやって。あれもやって」といいます。イライラしたりうんざりしたりするぼくの気持ちを知らしてもらうために、しっかり読んでもらいたいです。

『二番目の悪者』

すすめたい
相手 拡散しようとして
している人へ

橋崎 真琳 (和歌山県)
和歌山市立安原小学校6年生



『二番目の悪者』
林木林／作 庄野ナホコ／絵
小さい書房

今、拡散しようとしている人、少し止まって『二番目の悪者』を読んでみて下さい。うそのうわさがだんだんと広がって、本当のことのようになってしまう過程が、とてもおそろしく書かれています。

「嘘は、向こうから巧妙にやってくるが、真実は、自らさがし求めなければ見つけられない」

全てを見ていた雲がつぶやいた言葉です。

私は、この言葉にハッとさせられました。だれでも簡単に発信できるからこそ、自分の考えをしっかり持つこと。無責任に信じて悪意に加担しないようにすることが大切なんだと。

だから、あなたも少し考えてみて下さい。

「二番目の悪者」になる前に。



『しあわせを さがしている きみに』

すすめたい
相手 二年前のぼく

森本 竜生 (和歌山県)
かつらぎ町立大谷小学校6年生



『しあわせをさがしている きみに』
エヴァ・イーランド／作
いとうひろみ／訳
ほるぷ出版

「しあわせになりたい」誰もが思うこと。だから少しイヤなことがあったら、どうしてぼくだけ？ 私だけ？ と思い、落ちこんだりする。少し前のぼくもそうだった。自分じゃないすべての人がうらやましくて、そしてどんどん落ちこんでしまった。そんな時この本に出会って「しあわせ」ってさがさなくても、いつもそこにいる。ただ自分がきづいていないだけと分かった時、人がうらやましいという気持ちが消えた。そして、前向きな気持ちになりたくさんの「しあわせ」がぼくの中からうまれはじめた。だから二年前のぼくにこの本をプレゼントしたい。「しあわせ」はそこにいるよ。はやく気づいて。うらやましく思う必要はない。今のままで充分ステキだ。

『平家物語』

すすめたい
相手 平家の方々

平岡 希唯 (岡山県)
笠岡市立城見小学校5年生



『教科書にでてくる古典
マンガでさきどり平家物語』
岸田恋／マンガ 平田喜信／監修
けーしん／イラスト
くもん出版

平家のみなさん、もしあなた達が現代に生まれ変わっているのなら、この本を手にとって読んでみてください。この本は、平清盛を中心としたあなた達一族の一生を描いたものです。この本が正しいかどうかは分かりませんが、二〇二二年、令和の世では清盛はとんでもない悪人といわれています。ですが、私は清盛をただ悪人というのではなく、その時どういう事情があつて、その行動にでたのかと考えます。人は、どうしても被害者側からの目線で見てしまい、加害者のことも考えずにただその人を「悪人」と決めつけてしまいがちです。でも、清盛が行ったことで、傷ついた人がいたのもたしかです。私はこの本を読んだあなたたちとぜひ語り合いたい。



『グレッグの ダメ日記』

さすがに、へとへとだよ』

すすめたい
相手 いつもおこっている
お母さんへ

藤川果穂 (岡山県)

笠岡市立城見小学校5年生



『グレッグのダメ日記』
さすがに、へとへとだよ』
ジェフ・キニー／作 中井はるの／訳
ポプラ社

お母さん、私はそんなにできる人間じゃない。そうおこるな。この『グレッグのダメ日記』さすがに、へとへとだよ』を読んでほしい。ほらグレッグが言ってるじゃないか。家が建っている場所がちがうと仲が悪いって。それといっしょだよ。しゅーちゃんと大ちゃんは坂の上の家。私と凌平君は下の家なんだよ。だから私がしゅーちゃんと大ちゃんにさからうとけんかがおきるんだ。だって坂の上の家に行くってことでしょ？ だからおこられても困るんだ。しかたがないじゃないか。でも分かるよ、お母さんの気もちも。私はできた人間じゃないけどグレッグほどダメダメでもないかなあ。ちよつと努力してみるよ。仲よくできるように。お兄ちゃんたちも役に立つしさ。

『怪人二十面相』

すすめたい
相手 友達

渡成蒼 (広島県)

英数学館小学校5年生



『少年探偵・江戸川乱歩 (1)
怪人二十面相』
江戸川乱歩／作
藤田新策／装丁・画家
ポプラ社

ハラハラ、ドキドキは時代を超える。昭和11年に連載が始まった「少年探偵」シリーズ、今年なんと86年前の話だ。僕たちと同年代の少年たちが、探偵の明智小五郎と協力し、怪人二十面相を知恵と工夫で追い詰めていく。思いもよらない展開の連続で、自分で推理する楽しさと、最後に必ず種明かしがあるので、どんな先が読みたくなる。現代では当たり前前の携帯もインターネットも無い時代の話だけど、昭和平成、令和、どの時代の子とも達も夢中にしてきた。もしかしたら、お父さん、お母さんだけでなく、おじいさん、おばあさんも読んでいるかもしれない。世代を超えて感想が言い合える話なんて、他にはないと思いませんか。



『トットちゃんと ソウくんの戦争』

おすすめの
相手 プーチン大統領

兵頭佑飛（広島県）
府中町立府中小学校5年生



『トットちゃんとソウくんの戦争』
黒柳徹子、田原総一郎／著
講談社

「戦争だにげろー。」今この場で戦争になったらあなたはどうしますか。戦争がおきるということとは身近ではない。プーチン大統領は今ウクライナの人々の命をうばっている。ぼくはプーチン大統領に『トットちゃんとソウくんの戦争』という本をすすめたい。この本の内容はトットちゃんとソウくんの戦争についてかかれたノンフィクションの物語だ。ぼくはさいしょ小説を読む事が苦手だったけどこの本に出会ってぼくは涙をながした。なんでこんなことがおこったんだろうと思った。ぼくの願いは世から「戦争」というものはなくなつてほしいということだ。プーチン大統領、どうか今からでもこの本を読んでみてください。

『しっばいに かんぱい！』

おすすめの
相手 しっばいをしてしまった人

八谷悠真（広島県）
府中町立府中小学校4年生



『しっばいに かんぱい！』
宮川ひろ／作 小泉るみ子／絵
童心社

この本をしようかいする理由は二つあります。一つ目は、しっばいは次の第一歩と教えてくれるということを知ったからです。しっばいをしてもらいたいというふうな安心した気持ちになります。二つ目は、もししっばいしてしまったとしても、ちようせんしたことがすごいとはげましてくれるからです。しっばいはくやしいけどしっばいするからこそ成長できます。また、時がたつとしっばいがいい思い出になるというおじいさんの言葉が心にのこりました。しっばいを一人でかかえこまずにそうだんすることも大事と知りました。ぜひしっばいをしてなやんでいる人に読んでみてほしいです。



『かがみの孤城』

すすめたい
相手 みんなと同じになれない
と感じている人

竹之内凜 (福岡県)

大野城市立大野東小学校6年生



『かがみの孤城(上下巻)』
辻村深月／著
ポプラ文庫

「もう闘わなくてもいいよ」。この文を読み、あなたはどんなことを思い出しましたか。人それぞれ思い出す場面は違うと思います。でも、この文を読んで、少しはその思い出が温かい色に変わったのではないのでしょうか。

私は、嫌なことがあるたび、この本を読み返しています。怒りや悲しみが全て報われるわけではないけれど、それでも、それまでカチコチだった心が、ふわっと軽くなるのです。

もし、生きるのが辛くて、死にたいと思って
いる人がいるなら、この本を読んでください。
きっと、この本はあなたの悩みに寄りそって
くれます。きっと、この本はあなたの心をほぐし
てくれます。

『ころべば いいのに』

すすめたい
相手 今、つらいと
思っている人へ

野入桃子 (福岡県)

明治学園小学校4年生



『ころべばいいのに』
ヨシタケシンスケ／作
ブロンズ新社

小学2年生の頃、私は嫌がらせを受けていた。何が理由かは分からない。ひよっとしたら、いじめている側には理由なんてないのかもしれない。それが「いじめ」という自覚もないのかもしれない。

落ちこむ私に、母がくれた本がこれだった。

『ころべばいいのに』

タイトルを見た時、笑ってしまった。ころべばいいのに。そう言えたら、私はどれだけ楽になれるのだろう。いじめている側は私を転ばそうと思っているのに、私はいじめている側に「ころべばいいのに」とさえ言えない。だって私は、心の痛みを知っているから。

今、つらいと思っている人にこの本を読んでほしい。私も、あなたの笑顔が見たいから。



『きょうは

なんのひ?』

すすめたい
相手 家族をお祝い
したいあなたへ

新納萌菜 (宮崎県)

宮崎市立本郷小学校5年生



『きょうはなんのひ?』

瀬田貞二/作 林明子/絵
福音館書店

人には大切な日があるものです。母は、兄と姉と私のたん生日には、あるイベントを開きます。そのイベントとは…。『きょうはなんのひ?』という本に答えがのっています。主人公は両親の結婚記念日に家に十枚の手紙をかくします。それをお母さんが見つけたからお祝いメッセージにたどり着く話です。

母はこの絵本が大好きで、それを真似して、たん生日には家中にたくさんの手紙をしのばせます。探し回る間、ワクワクが止まりません。いろんなミッションをクリアしながら、最後はたん生日プレゼントが待っているのです。これがわが家のバースデーイベントです。この本は、だれかの大切な日を祝う気持ちと、思い出に残る素敵なイベントを教えてください。

『僕は上手に
しゃべれない』

すすめたい
相手 しゃべるのが
にがてなあなたへ

内陽希 (鹿児島県)

薩摩川内市立高来小学校6年生



『僕は上手にしゃべれない』

椎野直弥/著
ポプラ社

あなたは、人前でうまく話せますか。私は人前でうまく話すことがにがてです。だから私は『僕は上手にしゃべれない』という題名を見た時、自分と一緒に思いドキドキしました。

この主人公はきつ音という、言葉がスムーズに出てこないハンデに悩んでいました。でも、周りの人の優しさがあったてすこしずつしゃべれるようになりました。仲間と協力することや、相手を思いやることを考えるきっかけになる本だと思いました。

私はこの本を読んでみて人と積極的に話そうと思いました。私の周りにも家族や友達がいいます。なやんでいる人にあなたが言葉をかけてあげたいな。そんな気持ちにさせてくれる本です。



中学生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順、同一都道府県内は氏名五十音順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。

『みえるとか みえないとか』

すすめたい
相手 ふつうって何だろう？
と思っている人へ

清水英世（北海道）
札幌市立栄南中学校3年生



『みえるとか みえないとか』
ヨシタケシンスケ／さく
伊藤亜紗／そうだん
アリス館

その皆さんに質問です。「ふつうって何？」
と思ったことはありませんか。考えたことがあつても結局モヤモヤしたままの人、多いのではないのでしょうか。

この絵本では、「目の見えるひと」と「目の見えないひと」から見えている世界の違いを比較することで「ふつう」についてもっと深く考えさせられる内容になっています。もっとモヤモヤしてしまうかもしれませんが、きっと皆さんの「ふつう」の概念が少し変わるきっかけになると思います。

他人の「ふつう」を理解することはその人と認め合うことにつながっていく、そんなことをこの本は教えてくれます。ぜひ見て、読んで、じっくり考えてみてください。新しい世界はすぐ側です。

『すべての 人生について』

すすめたい
相手

漠然とした不安に
吸い込まれそうな息苦しさを
感じている全ての受験生へ

堀山直浩（北海道）
札幌市立向陵中学校3年生



『すべての人生について』
浅田次郎／著
幻冬舎文庫

僕は受験生だ。いきなり何だと思われるだろうが、必要な情報だ。優雅に読書する余裕などない僕が、時間をやりくりしてでも読む本を、僕と同様、不透明な未来に立ち向かっている皆にお勧めしたい。本書は著者が各界の著名人達と対話した内容をまとめた物だ。元々、好きな作家という色眼鏡を除いても一読の価値がある。一流の人達の普段見えない、見せない部分が大作家の巧みな話術で存分に引き出されている。「何の為の受験か？ 進路か？ 勉強か？」僕の中に巣くうモヤモヤをばっさばっさと一刀両断していく痛快さだ。読後感は強炭酸飲料にも負けない爽快感だ。受験生は時間が無い。解っている。解っているが心が迷子の時には参考書より本書がお勧めだ。



『君がひとりで泣いた夜を、僕は全部抱きしめる。』

すすめたい
相手 いじめを受けている
子たちへ

石川沙妃 (岩手県)

奥州市立水沢中学校2年生



『君がひとりで泣いた夜を、僕は全部抱きしめる。』
ユニモン／著
雨森ほわ／イラストレーター
スターツ出版

「ねえねえこれ読んでみて!」「ごめん。うち小説嫌いなのだ。」これが私の一番仲の良い友達とのよくある会話だ。私は小説も漫画も大好きだ。だから会話でも本の話題が一番好き。でも本の話題はなかなか出てこない。みんなアイドルの話ばかりでつまらないのだ。そして、私は一部の女子からいじめを受けるようになった。その時この本と出会った。本の内容もいじめの話だ。その本の主人公が私にそっくり。自分を偽って友達といること。そして私は知らぬ間に勇気をもらっていた。主人公にアドバイスをする男の子の言葉が胸に刺さったからだ。おかげでいじめっ子とも話し、いじめは消えた。

私は本から勇気をもらった。君も本から勇気をもらってみたい。

『発達障害の僕が輝ける場所をみつけれられた理由』

すすめたい
相手 障害を持っている人、
障害を持ってない人

川井美悠 (岩手県)

奥州市立水沢中学校3年生



『発達障害の僕が輝ける場所をみつけれられた理由』
栗原類／著
KADOKAWA

私は、この本を読んで障害を抱えている人はとてもつらい、大変ということを知りました。なぜなら、私自身も発達障害を抱えているからです。私は、発達障害と診断されてからは、自分がとても嫌になり、当時の友達とも距離をとっていました。しかし、診断されてから約二年後、この本と出会いました。この本に登場する俳優の栗原類さんも私と同じ発達障害を抱えていることを知り、私は、「障害を抱えているのに、何で。」という気持ちになり、私は気づきました。「障害を抱えていても、必ず、受け止めてくれる人がいるんだ。」と。その日から私は、当時の友達との間にあった壁をなくし、話をしたら、今になっては大親友です。必ず受け止める人はいる。



『半分の月がのぼる空4』

おすすめ
相手 大切な人を
亡くしてしまった方

田代悠太（宮城県）
古川学園中学校3年生



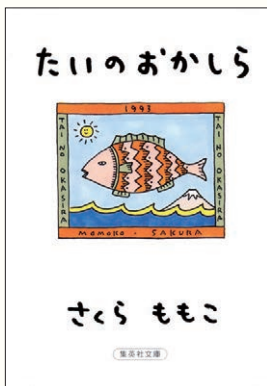
『半分の月がのぼる空4』
grabbing at the half-moon
橋本紡／著 山本ケイジ／イラスト
KADOKAWA 電撃文庫

私は小学四年の九月十六日、胆管癌により母を亡くした。当時はただただ泣いて悲しむことしかできなかった。だが、今は母という存在すらも薄れつつあり、それは良いことなのか、悪いことなのか悩んでいる。この本は、肝炎のために入院している戒崎裕一が重い病を抱える秋庭里香に恋をする物語。裕一の知らぬ間に里香の容態は深刻化していく中での、彼らの何気ない会話や面白おかしい出来事の数々は、まるで過去の私と母との日常を描写しているようで、懐かしく、そして悲しく感じられた。そんな気持ちになっていくうちに、母の死に悩まず、自分なりに前へ進んでいこうと思えた。大切な人を亡くしてしまった方には是非読んでもらいたい一冊である。

『たいのおかしら』

おすすめ
相手 親友へ

渡辺真悠（福島県）
会津若松市立一箕中学校1年生



『たいのおかしら』
さくらももこ／著
©MOMOKO SAKURA
集英社文庫

ねえ、さくらももこさんって知ってる？ ちびまるこちゃんをつくった人だよ。私は今、さくらももこさんのエッセイにはまっているんだ。この本は学校で、朝の読書の時間によく読んでいるよ。クスッと笑えるお話がつまっていて、「今日も一日、がんばろう。」
つて思えるんだ。
私はこの本を読んでから、何気ない日常が少しあざやかになった気がしたよ。今は忘れてしまいたい黒歴史だって、大人になったら笑い話になるんだなあって思ったよ。
最近好きなアイドルの話ばかりしているけど、たまにはさ、小学生のときみたいに、好きな本の話で盛り上がりしたいなあ。



『夏の庭』

—The Friends—

おすすめの
相手 昨年亡くなった
おじいちゃん

石原煌大 (茨城県)
江戸川学園取手中学校1年生



『夏の庭—The Friends—』
湯本香樹実／著
新潮文庫

おじいちゃん、元気ですか。おじいちゃんに伝えたい本があります。『夏の庭』という本です。この本は、少年達とある老人の交流を描いた内容です。死んだらどうなるのか、「死」とはどういうことなのかを考えながら少年達は成長していきます。

私は昨年末、おじいちゃんの死に直面しました。おじいちゃんが死んでも全く実感がわきませんでした。でも、家に遊びに行き、おじいちゃんがいらない部屋を見ると「チクン」と胸が少し痛くなります。生きてる間にもっと優しくしていれば良かったなと後悔します。この少年達みたいに僕ももっとたくさん話したかったのかな。そんな気持ちでこの本をおじいちゃんと共有したくなりました。

『きょうから飛べるよ』

おすすめの
相手 妹のはるちゃん

大村葵 (茨城県)
つくばみらい市立小絹中学校2年生



『きょうから飛べるよ』
小手鞠るい／作 たかすかずみ／絵
岩崎書店

はるちゃん、はるちゃんにはぜひ『きょうから飛べるよ』を読んでほしい。はるちゃんには、文句ばかりいう人ではなく、心の広い人になってほしい。この本の「さくらちゃん」みたいにね。日々成長していくさくらちゃんを見ると、小学四年生のときの私はこう思った。「さくらちゃんと同じ年なのに私はあんなに勇気のある行動ができるのかな。」と。今のはるちゃんも四年生だから自分と比べながら読んでみてほしいの。きっと何か気づくはず。それとね、私はこの文が好きだった。「きょうから飛べる。あしたも飛べる。あさっても飛べる。」この文を読んだとききつとあなたは涙を流す。そしてはるちゃんは新しいはるちゃんになっているよ。



『子犬工場』

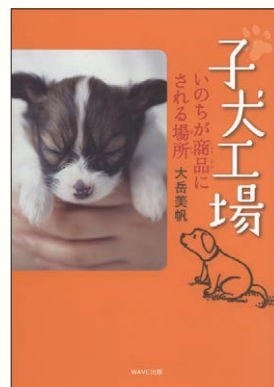
いのちが商品にされる場所

おすすめの
相手

動物をこれから飼う人

倉田 澤乃（埼玉県）

日本大学豊山女子中学校1年生



『子犬工場』
大岳美帆／著
WAVE出版

私の家で飼っている犬や、ペットショップの犬はどこで生まれ、お母さん犬はどんな暮らしをしているのか知りたくなり、この本を読みました。

工場で商品をたくさん作るように、子犬をたくさん作っている場所を「パピーミルⅡ子犬工場」といいます。子犬工場で生まれた子犬は売り物です。子犬を産んで、お乳をあげたら、お母さん犬の役目は終わりです。子犬は連れさられ、お母さん犬は子犬を探しつづけるというところで涙があふれました。命が商品になっていいのかな、命に値段なんてつけられるのかな、とても疑問に思いました。そして、連れさられた子犬たちはどこに行ったのか、ぜひこの本を読んでみてください。

『家族シアター』

おすすめの
相手

家族のことで悩む中学生

安齋 さくら（千葉県）

柏市立西原中学校3年生



『家族シアター』
辻村深月／著
講談社文庫

父、母、姉、祖父、孫。誰にでも「家族」と呼べる人がいるだろう。そして、誰にでも家族と上手いかなかった経験もあるだろう。この本は、そんな家族の形がかかっている。自分が家族との関係で悩んでいるからこそ、登場人物に感情移入できると思う。かくいう私も何度も読み、その度に涙をこぼしている。ところで、なぜ中学生に勧めたいのかというと、子どもの気持ちと大人の気持ちの両方を理解することができると思っていたからだ。話ごとに異なる関係性の二人の対比も、この本の面白さの一つだ。この本には七つの話が収録されているが、それら全てがハッピーエンドというわけではない。だからこそ、家族のことで悩むあなたにぜひ読んでほしい。



『きみの町で』

すすめたい
相手

悩みがあるときの自分

内田 碧 (千葉県)

市川中学校3年生



『きみの町で』

重松清／著 ミロコマチコ／絵
朝日出版社

小学五年生の時、初めてこの本を読んだ時は、不思議な後味だなと思いました。この本は短編集で、ほとんどの話でラストが書かれていません。知るってなに？ 自由ってなに？ などの疑問に沿って物語がつけられており、考えるきっかけをくれます。私はこの本を読むと、いつも安心します。この本の中の誰かは、その時の私が共感できる悩みをもって考え、成長しようとしているからです。それを見て、人間関係で悩んでいた私も、将来が不安だった私も勇気をもらい、がんばろうと思えました。また、この本は読んだ年齢によって感じるものが変わっていきます。自分の考え方が変化しているのを実感できて面白いです。これからたくさん読んで下さい。

『西の魔女が死んだ』

すすめたい
相手

自分を変えたいあなたに

真田 幸空 (千葉県)

江戸川学園取手中学校2年生



『西の魔女が死んだ』

梨木香歩／著
新潮文庫

「諦めそうになったときこそ変化の一手手前」
だれでも諦めかけた時などはたくさんあると思う。それは何かと向き合っている証拠であり、その壁を乗り越えた時に自分の中で「何か」が変わる。この本は祖母と娘の中で起こる魔女修行の日々について語ったものだ。少し難しい場面もあるかもしれないが、人生において本当に大切なこと、人の死について深く深く考えさせられる。一つ一つの言葉から自分がどう考えてどう行動し、どう自分を変えていくかを考えることができる。何回も何回も考えていくと、「本当の自分」にであえるはずだ。ぜひ、自分を変えたいあなたに、今はそうじゃなくてもいつか役に立つから読んでみてほしい。



『ドキュメント』

宇宙飛行士 選抜試験

おすすめの
相手 大きな夢を
持っているあなたへ

新居花（千葉県）
市川中学校3年生



『ドキュメント』
宇宙飛行士選抜試験
大鐘良一、小原健右／著
光文社新書

宇宙飛行士選抜試験、タイトルの通りこの本ではパイロットや産婦人科医など様々な経歴をもつ10人が宇宙飛行士になるための最終試験を受ける。過酷な試験の裏で同じ夢を追いかける候補者同士の絆や夢を応援する家族への想いなどが綴られている。

「最初は大作だけのものだった、宇宙飛行士の夢。それがいつしか、家族の夢になっていた。」この文が忘れられない。私はよく親から自分の人生は好きなように生きなさいと言われる。だが、この本を読んだから私の夢は自分1人で叶えることができるものではなく、周りの支えがあるから挑戦し続けられるということに気が付いた。是非この本を読んであなたの夢について考えて欲しい。

『おやさい妖精と
まなぶ』

野菜の知識図鑑

おすすめの
相手 野菜が嫌い・苦手な人

野表すみれ（千葉県）
白井市立南山中学校1年生



『おやさい妖精とまなぶ
野菜の知識図鑑』
ぼん吉／絵・作
二見書房

やっぱり、野菜ってまずいよね。にがかったり、すっぱかったり。その気持ち、ものすごく分かる。でも、この本に出会って、野菜を食べてみようってなれた。だから、野菜が嫌い・苦手なあなたにこの本を推せんする。私も野菜すっごく嫌いだった。ゆいいつ食べられるのがトマトくらい。でも、この本を読んで、野菜の良いとこや効果を知れた。なんとと言っても、おやさい妖精がとってもキュートで、私を野菜嫌いから遠ざけてくれた。私の特に好きなおやさい妖精は、ハクサイヌで、私を特に変えてくれたのは、ニンジンベエ。ニンジン嫌いな私でも、食べてみようってなれた。だから、あなたも読んでみて。そして野菜嫌いを直して、私みたいになってみて。

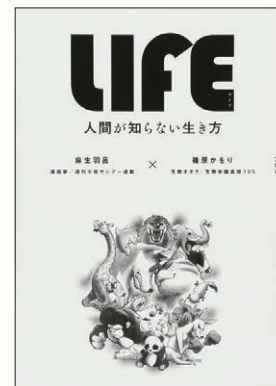


『LIFE ヘライフ』

人間が知らない生き方

おすすめの相手
どんな生き方をしたいか悩んでいる人

服部正樹（千葉県）
江戸川学園取手中学校2年生



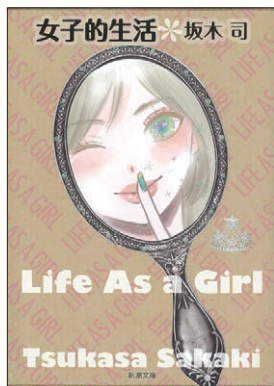
『LIFE<ライフ>
人間が知らない生き方』
麻生羽呂、篠原かをり／著
文響社

この本では、身近な動物や野生の動物の生き方から参考にできる人生観を学ぶ事ができます。イヌから学ぶ「続ける姿勢」、カピバラから学ぶ「温厚」の大切さ、ダンゴムシから学ぶ「別の道を選択する」大切さなど社会で生活をする時に周りの人間との関わり方や自分をより良くするための立ち回り方を知ることができます。知っていた様で知らない、そんな生き方をこの本では二十種類の動物から二十通り知ることができます。どのような生き方をしたいか、どんな人間になりたいかに悩んでいるならこの本からヒントをもらえるかもしれません。また、動物で例えられていることから、受け止めやすさもあるので、是非おすすめします。

『女子的生活』

おすすめの相手
少数派のあなたへ

阿部珠美怜（東京都）
日本女子大学附属中学校3年生



『女子的生活』
坂木司／著
新潮文庫

世の中は大体多数決で物事が進んでいる。人数が多だけで自分の意見が正しいと勘違いをする者が現れる。すると少数派は悲しい顔をして部屋の隅で俯く他ないのだ。しかし忘れてはならないのは、多数決では数しか意味を持たないことである。これはLGBTを題材とした自信に満ちた本だ。誰に何を言われようと自分を受け入れてくれる人は案外いる、そんな楽に生きるヒントを与えてくれる。

作者はあとがきで「弱くても戦う人が好き」と綴った。本を開けば俯いたあなたの肩をバシバシとはたきながら、女装した主人公は堂々と語ってくれるだろう。エールと共に空気が淀んだ部屋の窓を開け放ってくれる、そんな一冊は是非あなたにも楽しんで欲しい。



『Another』

おすすめの相手
明智小五郎

楠本美凧（東京都）
目黒星美学園中学校2年生



『Another(上下巻)』
綾辻行人／著
角川文庫

今から君のことをとにかく褒める。まず、君は頭が良すぎる。怪人二十面相と対等に渡り合ったり、易々と犯人を見破ったりと、本当に君はすごい。私はいつもその頭脳と推理に驚かされている。しかし、今まで君が何かに驚いたことがあっただろうか？そこで、ある計画を立てた。題して「明智小五郎びつくり大作戦」だ。ということ、早速君に一つ、本を紹介しよう。この本の舞台の夜見山北中学三年三組には一人、「死者」が紛れているのだ。しかも「死者」がいることで起こるのは残酷な死の連鎖。止めるにはどうすればよいのか。そして「死者」は誰なのか。

この本の魅力は恐怖と驚愕だ。ああ、はやく君が腰を抜かすほど驚いている姿が見たいなあ！

『美しすぎる星たち 見る、知る、撮るの 星座の教科書』

おすすめの相手
会いたい人、
見たい景色がある人へ

河野優翔（東京都）
世田谷区立深沢中学校1年生



『美しすぎる星たち
見る、知る、撮るの
星座の教科書』
渡部潤一／監修
宝島社

みなさんは今、会いたい人がいますか。そして、もう一度見たい景色はありますか。ぼくは、小学校四年生の時に親友と沖縄で見た星空が忘れられません。真っ暗な夜空にたくさん星。その一つ一つの大小の星がそれぞれきれいに輝いて吸い込まれそうに美しい星空でした。そして、それを見る親友のキラキラした横顔がとても印象的で忘れられません。

今は、なかなか会える事のできない親友。この本の星空を見ると、あの日の親友に、そしてあの日のぼくに出会えた気持ちになれるのです。ぼく達の心はいつだって自由で、どこにだって行かれる、そんな気持ちにさせてくれる本です。



『かがやき子ども病院 トレジャーハンター』

おすすめの
相手 入院する人はかわいそう
だと思っている人

三條凜子（東京都
雙葉中学校1年生）



『かがやき子ども病院
トレジャーハンター』
まはら三桃／著 しまざきジョゼ／絵
講談社

あなたは「入院している人はかわいそう。」こんな風に思っていないだろうか。私自身もこの本の主人公と同じように入院を経験している。しかし、友達に「入院したことがある。」と言うと「かわいそう。」と返ってくることもある。なぜだろう。それは入院に対してただつらい・苦しいというイメージがあるからではないだろうか。友達とおしゃべりをしたり、検査の結果が良くなったり、嬉しいこと、楽しいことが多くある。つらいことより多いかも。この本には「たとえ病室はせまくても、空は広いし、宇宙も果てしない。頭の中はもつと。」という文がある。だからあなたには宇宙より広い頭の中で「入院している人は楽しみも見つけているんだ。」と考えてほしい。

『光待つ場所へ』

おすすめの
相手 もう頑張れないと
思った未来の自分

須藤葵理（東京都
品川区立伊藤学園3年生）



『光待つ場所へ』
辻村深月／著
講談社文庫

私は頑張りが続けることがとても苦手だ。自分に自信がないせいで、努力が実を結ぶ未来を上手くえがけないから。今のあなたもきっとそう。表現する喜びを知っているのに、自分を解き放つための鍵をどこかに落としてしまった。音楽が大好きで、音楽とともに生きたいのに、そうしている自分が想像できない。そんなときはもう一度この本をひらいてほしい。作中でスポーツライトがあたる人たちはみな、何かを変えたくて、自分が変わりたくて、正解のない場所であがいている。他人事ではないはずだ。その苦しみも尊さも、今の私より知っているのだから。この一冊をあなたの原点と結びつけ、また前に進んでほしい。心のどこかで信じる夢を叶えるために。



『たくさんのドア』

おすすめの
相手 新しい世界への扉を
開けようとしている人へ

武田 菜々花 (東京都)

女子美術大学付属中学校3年生



『たくさんのドア』
アリスン・マギー／著 ユ・テウン／絵
なががわちひろ／訳
主婦の友社

この本はこれから新しい事にチャレンジする時や、新しい世界に飛び込んでいく時など、人生の節目に読んでほしい本です。
実際に私も小学校を卒業する時期にこの本を読んで、とても心に響き、勇気を貰えました。
これから未来に向かって進んで行く中で、ドアの向こうは決して楽しい事ばかりではなく、悲しみや苦しみがあるかもしれません。しかし、「いつも見守って応援しているよ」という気持ちで描かれていて、優しく背中を押してくれるような素敵な本です。
開いたドアの向こうに何があっても、様々な経験や困難を乗り越えていくことで成長していく自分、まだ知らない自分を知ることが楽しくなってきました。

『WIND BREAKER(8)』

おすすめの
相手 「ハイヒール」!! 「女性」
のものだと思う人へ

中野 楓 (東京都)

青山学院中等部3年生



『WIND BREAKER (8)』
にいさとる／著
講談社

「ハイヒールってどんなもの?」この問いの答えに、女性のものという要素が入っている人には是非読んでみて欲しい。
私は女性の靴だと即答した。この答えが普通だとも思った。しかし、問いを投げかけた人は私と同じ回答をした少年に「確かに男女の違いは大切。でも、それはその人の一部でしかない。」と言った。私の普通によって自分の本音を話せず苦しんでいる人がいるかもしれない。私たちの普通とは多くの人が思っているだけで、必ず全員が当てはまるわけではない。
最初の問いに女性の靴と答えた人は、普通を指す少年と問いを投げかけた人の会話を读んでからもう一度考えて欲しい。「ハイヒールってどんなもの?」



『わたしは千年生きた』

おすすめの
相手 13歳の人

根岸よりの (東京都)
恵泉女学園中学校2年生



『わたしは千年生きた：
13歳のアウシュヴィッツ』
リヴィア・ビトン=ジャクソン／著
吉澤康子／訳
NHK出版

この本は実際に筆者がアウシュヴィッツにつれていかれたお話であり、写真や絵は一切ありません。しかし、文字だけで目の前で起こっているように思わせる書き方は魅力の一つです。また、強制収容所につれていかれた当時の筆者の年齢は13歳で私が13歳に読んだ時は「同じ歳の子がこんな目に。」と一番本に入り込めたと思います。そのため、13歳の人におすすめです。凄まじい状況下でも生きること諦めなかった少女には本当に感動させられます。また、本を読んでいくうちにだんだんタイトルの『わたしは千年生きた』の意味の深さが分かっていくものでもありぜひ、最後まで読んでほしい本です。

『泣きたい夜の甘味処』

おすすめの
相手 疲れている人

長谷川功雅 (東京都)
青山学院中等部3年生



『泣きたい夜の甘味処』
中山有香里／著
KADOKAWA

僕は食べることが好きだ。特に甘い物には目が無い。そう、僕はスイーツ男子なのである。僕にとって食べることは生きること。やはり人間、落ち込んだ時や辛いことがあった日はおいしい物を食べるのが一番だと思う。色々上手くいかなくて少し疲れた。自分の将来が不安。食べ物のことなんか考えている場合じゃないと思う人こそこの本を読んでほしい。きっとあなたの心を、この熊と鮭が作る甘味が温めてくれるはずだから。「完璧ってなんでしょうね。自分が納得できたらそれでOKなんじゃないですか。」飾らない真っ直ぐな言葉が胸に沁みる。そしてこの本なんとレシピ付き。読んだ後は甘い物を食べちゃおう。ダイエットなんて明日からだ。



『世界でいちばん素敵な 元素の教室』

おすすめの
相手 全ての人

星野煌之介（東京都）
駒込中学校3年生



『世界でいちばん素敵な元素の教室』
栗山恭直、東京エレクトロン／監修
森山晋平／文
三オブックス

全てのものは元素で出来ているのですが、この本は、出版時点での全元素について説明しています。生活との繋がりがや、面白くためになるコラム、充実したQ&Aもあります。そしてなんととっても、一つの元素について、一つ以上関連する美しい写真を載せているので、元素について楽しく知ることが出来ます。「恐竜絶滅のヒントが、この元素にある。」これはイリジウムのカットコピーなのですが、気になりますよね。このような秀逸なカットコピーが沢山あるので、元素について興味を持つことが出来ます。

この素晴らしい本を通じて、私は元素を知ることの楽しさを全ての人に知ってもらいたい。そう心から思います。

『5分後に 呪われるラスト』

おすすめの
相手 幽霊

巻田結菜（東京都）
東京女子館中学校1年生



『5分後に呪われるラスト』
エブリスタ／編
河出書房新社

幽霊さん、あなたはいつも人間を怖がらせていますよね？ そんな幽霊さんは、怖い思いをしたことはありませんか？ 私は「怖がらせる側」の幽霊がこの本を読み、怖がることの面白さを知ってもらいたいです。この本は短編集になっていて、どのお話も背筋がゾクゾク、そしてワクワクするものばかりです。挿し絵は一つもありません。だからこそ、想像を楽しませてくれる、素晴らしい本なのです。読めば読むほど恐ろしい想像が広がります。それでも、ページをめくる手が止まらないのは「怖いもの見たさ」という好奇心が湧くからです。さあ、幽霊さん、この本を読んで怖がることの面白さを存分に味わってください。



『世界でいちばん かなしい花』

すすめたい
相手 ペットを飼おうと
している人

南理 紗 (東京都)
恵泉女学園中学校2年生



『世界でいちばんかなしい花：
それは青森の女子高生たちが
ペット殺処分ゼロを目指して咲かせた花』
瀧 晴巳／著
ガンビット パブリッシング

この本は、青森の女子高生たちがペットの殺処分を無くすために行動する話です。

今も日本では人間の勝手で捨てられて、殺処分される動物がたくさんいるのは知っていると
思います。殺処分はボタンを押すと行われます。
そのボタンを押すのは飼っていたペットを捨て
た人ではありません。その仕事をやらなければ
いけない人がいるのです。この本のタイトルが
『世界でいちばんかなしい花』なのは読んでいく
と分かると思います。

私の家にはもと保護猫のゆずがいます。ゆず
が幸せな一生を過ごせるようにしたいです。そ
して、今からペットを迎える人はこの本を読む
ことで生命の重さを考えるきっかけにしてほし
いです。

『臨床の砦』

すすめたい
相手 未来の自分

山中 汐音 (東京都)
恵泉女学園中学校2年生



『臨床の砦』
夏川 草介／著
小学館文庫

最前線で診療にあたっていた医師の「正解で
あったとは言えませんが最善であったのは確か
です」この文章を読んだ時、常に最善である事
は何かを考えながら行動したいと思いました。
これまで私は何に対しても深く考えないで周り
に合わせたり、分からない問題は解答をみる、
自分の最善の答えを出す事をしていなかったと
情けなく思いました。

コロナ対応をする医療従事者は私の問題とは
桁違いの難しい問題に対して最善の考えを導き
行動しています。感謝と尊敬をすると共に、私
はこれから正解ではないとしても自分の中の
最善の答えを導き、行動したいと考えます。今
あなたは最善の答えを導いて行動することは
できていますか？



『学校では教えてくれない大切なこと(1)』

『整理整頓』

おすすめの相手 整理整頓が苦手な人へ

金子恭弥 (神奈川県)

平塚市立春日野中学校2年生



『学校では教えてくれない大切なこと(1) 整理整頓』

旺文社／編 入江久絵／マンガ・イラスト
旺文社

「もう!!」何があったのでしょうか。そう、学校のロッカーから教科書を取り出すと、ドバドバー。なんとただの様に教科書やノートが落ちました。にたような経験をした人はいるのではないのでしょうか。こんなようなズバリ、整理整頓が苦手な人に超オススメなのが、この本です。この本は文がずらずら並ぶことはなく、イラストを使い、まるで今そこで整理整頓をしているかのようにスラスラ読めてしまうのです。この本を見て母と協力して同じようにやった結果、あら不思議。あんな汚かった机が、今までにない綺麗さ!! このように自分もできるか半信半疑でやりましたが、しっかりと整理整頓ができました。ぜひ読んでみて下さい。

『明暗』

おすすめの相手 作家の卵の友人

佐々木心音 (神奈川県)

清泉女学院中学校3年生



『明暗』
夏目漱石／著
新潮文庫

私からあなたにお願いがあります。『明暗』を完成させてほしいのです。この本は夏目漱石の晩年のそして未完の小説です。「六百ページもあるこの本を読んで続きを書くの!？」と思ったでしょう。しかし読み始めるときつとあなたも続きが気になり出します。漱石の時代の古い言葉遣いが多用されているにもかかわらず、ページをめくる手が止まらなくなるのです。読み終わってしまうこと、そして完結していないことを残念に思う気持ちが募ってくるはずですが、人間のエゴイズムという痛いテーマを扱っているにもかかわらず、読んでいてそこはかとなく流れる空気が心地よいのです。ですから未来の作家の、あなたの『明暗』の続きを書いて下さい。



『夢をかなえるゾウ1』

おすすめの
相手 祖父

指田悠征（神奈川県）
多摩大学目黒中学校2年生



『夢をかなえるゾウ1』
水野敬也／著
文響社

この夏休みに僕が読んで面白かった『夢をかなえるゾウ』という本があります。自分を変えたいと願う主人公の前にゾウが現れ、色々な教えを受け成長していく内容。一番大事な教えは「小さな事でも考えるだけでなく、行動することでは人は変わる」というもの。分かりやすく腑に落ちました。

実は僕の祖父は年令と病気のせいで殆ど動かない生活をしています。身体が弱ってしまうので、家族みんなでも歩くように話していますが、面倒くさいと言ってうまくいきません。

祖父にこの本を紹介し「将来、海外旅行に連れて行く」という約束を実現するために散歩を続けてもらえるようになったら嬉しいなと思っています。

『星を掬う』

おすすめの
相手 お母さんがうるさいと
感じるあなたへ

窪田葵（富山県）
射水市立新湊南部中学校2年生



『星を掬う』
町田そのこ／著
中央公論新社

私は、お母さんが大好きです。だけど大嫌いです。皆、そんな思いはありませんか。テストの点数が悪いと怒り、日々勉強してないからだと言います。その様な事がある度に「私の気持ちの何が分かるの。もう親なんて子供の頃の記憶なんて忘れてしまっている。」そう思います。だけど、お母さんは、いつも私を優先的に考えてくれたり、朝は長い髪を縛ってくれたりします。

主人公の千鶴さんの母の口ぐせである「大丈夫。あんたは、できる子だから。」私の母もよく言います。

お母さんにだって言いたい事がたくさんある。親子だからこそ我慢している。お母さんがうるさいと感じるあなたへ、この本をおすすめします。



『あんなに あんなに』

おすすめの
相手

反抗期真っただ中の
あなたと
そのお母さんたちへ

上坂 粹生（富山県）

高岡市立高岡西部中学校2年生



『あんなに あんなに』
ヨシタケシンスケ／著
ポプラ社

ガミガミうるさい母さんなんて大嫌い。でも、この本を読んだら僕の「あんなに あんなに」を思い出してしまった。僕がウルトラマンの人形を一行に並べたいのにバタバタ倒れてぎゃん泣きしたら、ママが必死に人形の足にセロテープをベタベタ貼って床に並べてくれたな。その後パパに「歩く所がない！」ってママ叱られてたわけ。あんなにワガママいっぱい言ったけど、ママはいつも笑ってた。こんなにこんなに自分は愛情たっぷり育ててもらってたんだなって思い出したよ。反抗期真っただ中のあなた。なんでこんな子になっちゃったのよって嘆いているお母さん方。この本で、泣いて笑って過ごした親子のあったかい時間にタイムスリップして下さい！

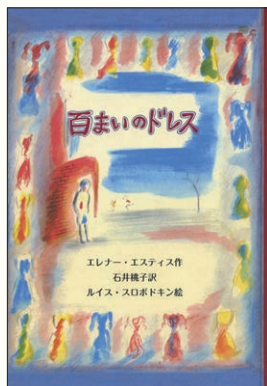
『百まいのドレス』

おすすめの
相手

二人の小さないとこ

向山 陽菜（長野県）

松本秀峰中等教育学校3年生



『百まいのドレス』
エレナー・エステイス／作
ルイス・スロポドキン／絵
石井桃子／訳
岩波書店

色鮮やかなドレスと少女が描かれた空色の表紙がまず、本を手にとる人の目に飛び込んでくる。私は小学生の頃から、この本のきれいな色使いの挿絵が大好きだ。そして、この本の魅力は絵だけではなく、物語の美しさにもある。この本では、人種差別、貧富の差、いじめという社会問題が優しく描かれている。自分がからっていた少女が転校したことで、自分の行動を考え直していく少女の姿の美しさに、心を動かされる。心情描写も繊細で豊かだ。まだ小さないとこ達が小学校中学年頃になったら、読んでもらいたい。この本から、多くの人の個性を認め合い、誰もが自分の良さを発揮できる、優しく明るい世界を作る方法を知ることができる。



『ぼくのまつり縫い 手芸男子は好きっていいえない』

すすめたい
相手 妹

山本天音（長野県）

長野市立篠ノ井東中学校1年生



『ぼくのまつり縫い』
手芸男子は好きっていいえない』
神戸遥真／作 井田千秋／絵
偕成社

この本は、針宮優人という主人公が手芸好きであることを正直に言って成長していくお話だよ。

私があなたにこの本をすすめた理由は、あなたが優しすぎるからだよ。何かを選んだりするときは「先、いいよ。」とか言ってゆずってくれているよね。優しいのは良いことだと思う。だけど一度きりの人生なんだし思っていることは素直に言ってほしい。言葉にするのは大切なことだよ。思っていることを相手に伝えなければあなたの気持ちは誰にも分からない。あなたの気持ち、教えてほしい。

だからこの本を読んでみてほしいなって思っただ。私はあなたの気持ちを聞きたい。

『7.5グラムの 奇跡』

すすめたい
相手 祖母

小田垣理子（岐阜県）

川辺町立川辺中学校2年生



『7.5グラムの奇跡』
砥上裕将／著
講談社

「目とは今この瞬間を捉え、未来を探すための器官だ。」この文章が印象的だった。

私の祖母はあまり目が良くない。何度も手術を受け、今でも目薬が手放せない。新人視能訓練士の野宮が勤める眼科医院にも目の悩みを抱える人がやってくる。視覚障害をもつ女の子、カラコンを使い続ける女性、緑内障を患う喫茶店のオーナー…。野宮は遠回りしながら一人一人の患者と向き合い、悩みを解決していく。

祖母もこの本を読めば目の本質に気付き、未来に希望を持ってくれるだろうか。私に見えることの奇跡を教えてくれたこの本を、見えることの尊さを誰よりも知っている祖母にすすめたい。



『温室デイズ』

おすすめの
相手 人の心をふnderる人へ

岡田美結 (静岡県)

浜松市立江南中学校1年生



『温室デイズ』
瀬尾まいこ／著
角川文庫

誰かを傷つけたときあなたはどうしますか。もし人を傷つけているのなら今いじめられている人の立場を想像してみてください。もし想像が難しいのならこの本を読んでみてください。この本はもしかしたらいじめをしたあなたの行ったことが入った日記みたいですよ。変わるなら今ここです。もう傷つけるのは嫌だ、その思いが届いたのなら人の心をふんでないで今すぐその人の痛みをとってあげてください。人が嫌がることはしないでみんながあなたを認めてくれる人になりましょう。この本を読んだら心が涼しくなります。なぜかと言うともやもやがとれるからです。この本を読んで今日の前にある不幸を上から塗ってみましょう。幸せの第一章です。

『よだかの片想』

おすすめの
相手 コンプレックスを
かかえている人へ

河合一馬 (京都府)

京都市立洛北中学校1年生



『よだかの片想』
島本理生／著
集英社文庫

僕は生まれつき小耳症という病気のため右耳がなく聞こえません。この本は僕に自信をくれました。主人公のアイコも、生まれつき顔にアザがあり、まわりからの「かわいそう」という無自覚に同情する他人の優越感を呪い、アザを隠して生きていました。でも、恋をきっかけにアザを治そうと思った時、今までこのアザがあったからこそ、自分を受け入れてくれる信頼できる人を見分けることが出来たのだと気付いたのです。どんなコンプレックスも自分を形成しているもので、それを受け入れてくれる人を信じることに。そして、そのままの自分を愛することが出来るようになるための一歩としてこの本を読んでみて下さい。



『世界でいちばん 貧しい大統領から きみへ』

すすめたい
相手 世界中の人へ

川勝小春 (京都府)

京都市立洛北中学校1年生



『世界でいちばん貧しい
大統領からきみへ』
くさばよしみ／編
汐文社

毛玉だらけの服を着て、サンダルをはき、三
部屋しかない家に住んでいる。そんな大統領を
知っていますか。元ウルグアイ大統領、ホセ・
ムヒカさんです。

私はよく物を欲しがります。あれが欲しい、
これが欲しい……しかし、この本の言葉を読んで、
心に変化がありました。ムヒカさんは「いまあ
るもので満足している」のです。今私の周りに
あるものは、物であたり人のやさしさであつ
たりします。今までの、その繋がりがあから、
今の自分がある。何かを欲しがるとは、
今あるものに感謝する事が大切。その思いが私
の心の変化です。

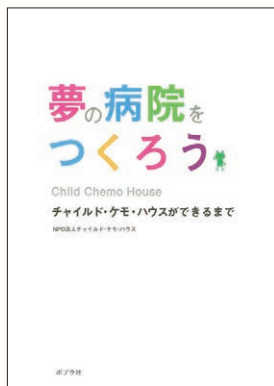
ぜひ、この本を読んで、自分の心の変化を感
じてみてください。

『夢の病院を つくろう』

すすめたい
相手 医療関係者の方々

清水陽 (京都府)

京都市立深草中学校2年生



『夢の病院をつくろう』
チャイルド・ケモ・ハウスができるまで』
NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス／著
ポプラ社

私が読んだこの本は小児がんの子どもやその
家族が安心してみんなですごせる「家のような
病院」を作った人の話です。この本を読んで私
は作者の「家のような病院」を作るということ
にとっても共感しました。私の妹は心臓に病気を
持っていて生まれてから一年ほど入院していま
した。その時五歳だった私は一年ずっと家族離
ればなれで過ごし、妹の顔をみたのは生まれて
手術室に運ばれる一瞬でした。それから妹が退
院し、一緒にすごせる時間が増えたけど入院
をくりかえす度に泣いていました。その時強く
思ったのは病室に入って一緒にすごしたい。そ
れがこの本の夢の病院です。どうか患者も家族
も一緒にすごせる病院が増え笑顔が多くなりま
すように。



『おばけの ケーキ屋さん』

おすすめの
相手 大切な人がいる人へ

中野潤之介（京都府）
京都市立洛北中学校2年生



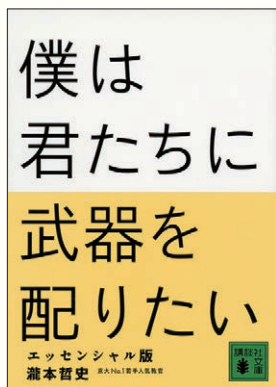
『おばけのケーキ屋さん』
SAKAE/絵・文
マイクロマガジン社

私はこの本を図書館で読むべきではなかった。本を閉じた瞬間、思わず泣いてしまいそうになったからだ。この物語はある町のケーキ屋さんで女の子が訪れる場面からはじまる。これだけだと私が泣きそうになることはなかったし、この本をすすめようとしなかっただろう。しかし、読み進めていくうちにみるみる視界がぼやけていくのだ。おばけの店主は何者なのか。「パパのつくるケーキと同じくらい」。この言葉の意味が分かったとき、きっと誰もが涙ぐむだろう。そしてぜひ、あなたと大切な人と一緒にこの本を読んでほしい。読み終えたとき、お互いのことをもっと大切に思えるはずだから。

『僕は君たちに 武器を配りたい』

おすすめの
相手 自分だけの
武器がほしい人

西村柚菜（京都府）
京都市立下京中学校2年生



『僕は君たちに武器を配りたい
エッセンシャル版』
瀧本哲史/著
講談社文庫

「勉強できてもコモディティ」この言葉は私にとって衝撃的だった。コモディティとは個性のないもののことである。コモディティ化した人材に求められるのは「どれだけ安い給料で働けるか」だ。つまり、給料は下がる。それを避けるには「スペシャリティ」にならなければいけない。替えのきかない、唯一の人材になる必要があるのだ。たとえ勉強ができて将来が安定するわけではない。「勉強できてもコモディティ」になってはいけないのだ。この本は私に「スペシャリティ」になることがいかに大切か、どんな武器が必要なのかを教えてくれた。自分だけの「武器」を身につけたい人にこの本をすすめたい。



『わたしのげぼく』

おすすめの
相手 人類が一番えらいと
思っている人

藤井千紘 (京都府)

京都市立洛北中学校2年生



『わたしのげぼく』

上野そら／著 くまくら珠美／作画
アルファポリス

人類が世界で一番えらいと思っているそのアナタ、それは大きな間違いです。高度な技術力で栄えてきた我々人類の上をゆくその存在とは、神でも、地球外生命体でもない…そう、猫なのです。「ほんとうに、しかたのないやつだな。わたしの下僕は。」

これは、私が推す本、上野そらさん作『わたしのげぼく』の主人公である猫「わたし」の言葉。この本は、そんなナルシスト猫と「わたし」の召使的な存在のどんくさい飼い主「げぼく」の心温まる物語です。あ、今アナタ「たかが猫が…」とか思いましたか？ 残念です。しかし、この本を読み終わるころには、きっとアナタも神も地球外生命体も、涙を流して猫の前に平伏していることでしょう。

『兔の眼』

おすすめの
相手 将来の自分へ

森園心結 (京都府)

京都市立洛北中学校1年生



『兎の眼』

灰谷健次郎／著
てぬぐい柄(株式会社かまわぬ)／装画
角川文庫

今、私には夢があります。それは、小学校の教師になることです。将来の自分はこの夢を叶えられていますか。この本は、新人の女性教師が、子供達との交流の中で本当の教育とは何かを学んでいく物語です。

私は、新人の教師小谷先生の奮闘する姿が印象に残りました。さまざまな心を持った子供達に対し、自分なりに思いを伝えて寄り添い、関係を築いていく小谷先生に私は憧れました。この本は、教育の力で子供達の心を動かすこともできるということを教えてくれます。

将来、夢が叶っているのならばぜひ、この本を思い出し、小谷先生の教師像を再確認することで何か発見があるかもしれません。改めてこの本を読んでみてください。



『今森光彦 昆虫記』

すすめたい
相手 昆虫を愛する人

寺田佳史 (大阪府)
大阪星光学院中学校2年生



『今森光彦 昆虫記』
今森光彦／写真・文
福音館書店

この本は僕が2歳の頃から読んでいた本です。一番の魅力は、写真一枚一枚から著者の今森さんの昆虫愛が伝わってきているという点です。普段、図鑑に出てくるような昆虫とは一味違う、まるで昆虫達の世界に入ったように感じさせる写真は唯一無二だと思います。

特に、この本の中で好きな写真は、生まれたてのキリギリスと小さな芽が写ったものです。新たな生命の息吹を感じさせられます。僕も何度かセミの羽化の瞬間に立ち会ったことがあります。ですが、その度に感動させられます。昆虫達の生きようとする姿は人の心を打つのだと思います。今では、日本の昆虫の1割が絶滅に瀕しています。この本を通じ昆虫への理解を深めてほしいです。

『一〇五度』

すすめたい
相手 人間関係で悩んでいる人

藤原芽衣 (大阪府)
清風南海中学校1年生



『一〇五度』
佐藤まどか／著
あすなろ書房

「一〇五度。」何の角度かわかりますか。これがこの本のタイトルです。題名にひかれて手に取ったその本は、意外にも人間関係について考えさせられる物語でした。

「思いきりだれかに寄りかかると、相手が支えきれなくなっちゃう。ちょっと寄りかかる程度がいいんだ。」そんなセリフがあります。一〇五度とはイスの背もたれの角度です。主人公の祖父に言わせると「軽く寄りかかるのにいいあんばいだ。人間関係だってそうだろう。」だそうです。寄りかかるのは、少しだけ。その、「少しだけ」が心地いいのです。

あなたの角度は何度ですか。



『新13歳のハローワーク』

すすめたい
相手 好きなことが無くて
悩んでいる人

宮尾世理（大阪府）
吹田市立第三中学校2年生



『新13歳のハローワーク』
村上龍／著 はまのゆか／絵
幻冬舎

私は、この本をすすめます。この本は職業についての本ですが、私はそうは思いません。私は、この本を出会いの本だと思っています。自分に合った職業、自分の好きな職業につけるのもたくさんのお会いがあつてこそだと思っています。だから、職業や好きなことは探すのではなく、出会うということなんです。無理に見つけようと思うのではなく、「どこかに自分が好きなことがきつとあるはずだ。」と強く思うことが大切です。いつもそう思っていたら普通に過ごしていても「これ好きかも。」とふと思えるようになれると思います。

この本は、私にこの世にはたくさんの職業があるということはもちろん好きなこととの出会い方まで教えてくれました。

『夜と霧』

すすめたい
相手 苦しんでいる人へ

鈴木湊（兵庫県）
神戸女学院中学部1年生



『夜と霧 新版』
ヴィクトール・E・フランクル／著
池田香代子／訳
みすず書房

この『夜と霧』という本は、第二次世界大戦の際、ナチスの強制収容所に収容された精神科医ヴィクトール・E・フランクルが、収容所での自身の過酷な体験を綴ったものだ。

残酷な場面の多いこの本は、人々にどのように受け止められているのだろうか。悲劇的なだけの物語？ いいや、むしろ感動的な作品として、世界中で読み継がれている。それは何故か。その理由は、本を読めばすぐに分かる。この本には、著者を含め、人間としての尊厳を踏みにじられながらも生き続けようとする人が大勢出てくる。そのような人々の生き様が、今も読者の心を掴んで離さないのだろう。あなたにも、この本を読んで勇気づけられてもらいたい。



『アルジャーノンに花束を』

すすめたい
相手 幸せとは何か
考えている人

谷本花連 (和歌山県)

和歌山大学教育学部附属中学校3年生



『アルジャーノンに花束を』〔新版〕
ダニエル・キイス／著
小尾美佐／訳
ハヤカワ文庫NV

私は今年、受験生です。進路や将来について考えることが多くなりました。世間的には将来のことを考えると、偏差値の高い学校に進学することが良いことだとされています。でもこの本を読んで自分にとって大切なことは何なのか、立ち止まって考えることができました。主人公チャーリーのIQが子どもから天才の値にまで高くなりましたが、それだけで幸せになれたのでしょうか。チャーリーの心情の変化とともに、幸せとは何かを考えさせられました。幸せの価値観は人によって違いますが、私は人との関わりを大事にすることの大切さに気づかされました。特に最後の一文は心に染みるのでぜひ読んでみてください。

『かがみの孤城』

すすめたい
相手 学校に行けてない人、
またそんな友達がいる人へ

石井碧 (広島県)

福山市立済美中学校3年生



『かがみの孤城(上下巻)』
辻村深月／著
ポプラ文庫

読んでほしい。学校に行けてない人、来てほしい友達がいる人へ。
私には、小学生の頃に不登校になりかけていた親友がいる。急に教室にいる回数が少なくなり、保健室で過ごす日が多くなっていったから、私は休み時間になると毎回授業を受けようと誘った。中学校でその子は普通に授業を受けている。小学生の自分の行動が正しかったか、なぜ親友が教室に行けなかったかは今でも分からない。でも、この本を読んであの自分の行動は親友の支えに少しはなっていたのではないかと思える。そして、学校に行くのにどれだけ勇気がいるのかという事も理解できた。この本を読む事で、改めて自分たちにとっての学校という存在の大きさを知れた。



『青い鳥』

おすすめの
相手 悩みに苦しむ中学生

井原悠太（広島県）
修道中学校2年生



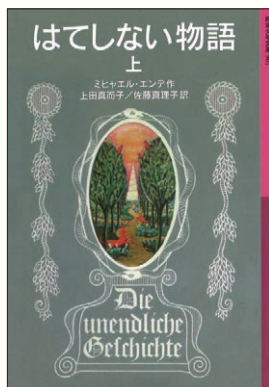
『青い鳥』
重松清／著
新潮文庫

いじめ、親の自殺、友人関係に悩む思春期の中学生八人それぞれの寂しさに寄り添ってくれる吃音の村内先生が「本当に大切な事」を教えてくれる物語。この本を読んで、どうして作者の重松清さんは中学生の気持ちがこんなにわかるんだろうと思った。自分も中学生で思春期特有のイライラやもやもやを抱えているので、同じ様な登場人物が、吃音で普段は言葉がつかえてしまう村内先生に導かれ自分の答えを見つけて前に進んでいく様子は一話ずつ読む度に心がすっきりする感覚になる。思春期特有の色々な悩みや苦しみを抱えている自分と同じような中学生に是非、読んで欲しいと思う。

『はてしない物語』

おすすめの
相手 本心をうまく伝える
ことができない人へ

四辻佳穂（広島県）
盈進中学校1年生



『はてしない物語（上下巻）』
ミヒャエル・エンデ／作
上田真而子、佐藤真理子／訳
岩波少年文庫

あなたは本心をうまく伝えることができますか。もし伝えることができないのなら、この本がおすすです。
この本はバスチアンという、ひっこみじあんの少年が自分は何をしたのかを本を読みながら考え見つけていくという物語です。

私は、今年地元の小学校の友人達と別れ、私立中学校に入学しました。他の人と仲良くなりたい一心で本心を隠し、他人の意見を尊重してばかりでした。しかし、この本を読んで本当の自分と付き合うことの大切さを学ぶことができましたと思います。

自分の本心は何なのか、まだよく分からない。そんな人は、ぜひバスチアンと一緒に探してみてはどうですか。



『いい人ランキング』

おすすめの
相手 断ることが
苦手なあなたへ

黒田芽衣咲（香川県）
高松市立桜町中学校1年生



『いい人ランキング』
吉野万理子／著
あすなろ書房

この本は、中学生の桃が「いい人ランキング」の投票でクラス一位に選ばれて、期待に応えるために、頑張つて「いい人」でしようとした結果「都合のいい人」という扱いをされて、いじめられてしまう話です。

私はこの本を読むまでは「いい人」とは、人の悪口を言わず、頼まれても何でも快く引き受けてくれる人だと思っていたけれど、この本を読んで「いい人」に対しての価値観が変わりました。何でも言う事を聞くのではなく、自分の中で正しいと思うことを信念を持ってやり通すことが大切です。

この本を読んだら、あなたの中の何かが変わるかもしれません。読みやすい本なので、ぜひ読んでみてください。

『112日間のママ』

おすすめの
相手 大きな決断を目前にして
悩んでいるすべての人達へ

澤野広翔（香川県）
高松市立桜町中学校3年生



『112日間のママ』
清水健／著
小学館

人は人生において大きな決断をしないといけないときがある。それがいかに重いことが、この本、『112日間のママ』を読んで実感した。著者である清水さんの妻、奈緒さんは妊娠直後に乳がんが発覚した。2人はどんな決断をするのか胸を痛めていると、「たったひとつの正解なんてない。」という一文が目飛び込んできた。ハッとした。心に深く染み渡った。見つからない「正解」を求め、もがき苦しむ。それでも必死に考え、話し合い、相手を想い合う。それがそこが大切であり、そうして絞り出した答えこそ、その人達にとっての「正解」なんだと気づいた。だから、きっと大丈夫。あなたが出した答えは未来につながるはずだから。



『朔と新』

おすすめの
相手
また家族とケンカして
しまったあなたへ

長町そよか（香川県）
高松市立桜町中学校3年生



『朔と新』
いとうみく／著
講談社

家族って嫌だなとか面倒くさいと思うこと、ありませんか。私はしょっちゅうあります。家族だからとか親だからと、何でも分かっているような態度をとられると、本当に腹が立ちます。この本の中でも「そうそう、その気持ち分かる」という場面がたくさんありました。だから、「家族は案外一番遠いのかもかもしれませんね」というブラインドマラソン（視覚障がいの方のマラソン）の伴走者の言葉が胸にストンと落ちました。私は、家族は一番分り合える存在だという、一般的な考え方にしづられなくてもいいと思えるようになりました。この本を読んだら、あなたも心が軽くなると思います。今日も家族とケンカしてしまったあなたにおすすめしたい一冊です。

『沖縄のことを聞かせてください』

おすすめの
相手
これから日本の未来を担う、
若い方々

マドン・テイリー（高知県）
高知市立旭中学校3年生



『沖縄のことを聞かせてください』
宮沢和史／著
双葉社

沖縄戦の無惨さや理不尽さ、深き悲しみ、そして平和の願いが込められた宮沢和史さんの「島唄」。発表から三十年を機に宮沢さんが、交流してきた沖縄への思いを綴られ、また、沖縄にルーツを持つ方々との対談を通じ、さまざまな沖縄の顔を発見できる本を、出された。戦争を多様な視点で見つめたり、沖縄の在り方を考え直したり、平和の尊さを噛み締める機会をくれた、この本。私に多くの「扉」を開かせ、ずっと守りたい、本当に大切な何かに気づかせてくれる、「鍵」になってくれた。新たな戦争が生まれ、世が揺らいでいる今こそ、平和について真剣に考えてみないか？ これから未来を担う仲間と共に、この「鍵」を手に未知の「扉」を開いてみたい。



『もしも病院に 犬がいたら』

すすめたい
相手

犬が好きなすべての人へ

清武 琳 (福岡県)

東福岡自彊館中学校2年生



『もしも病院に犬がいたら
こども病院ではたらく犬、ベイリー』
岩貞るみこ／作
講談社青い鳥文庫

ベイリーは日本初のファシリティドッグ。病院に勤務し、入院中の子どもたちに寄りそう。ベイリーのおかげで、たくさんの子どもがつらい闘病に耐え、笑顔を取り戻した。ぼくは9年間で17回の手術を受けた。だから、心の安らぎは、どんなに強い薬よりも効果があることを知っている。ぼくは一人でも多くの人に、この本を読んでベイリーのことを知ってほしい。ベイリーの存在が、病気の子どもたちにとって、どれほど貴重で、どれほど必要なのかを知ってほしい。もっと多くのこども病院で、ファシリティドッグが活動できるように応援してほしい。ぼくが大人になる頃には、日本中のこども病院で、ベイリーの後輩犬たちが活躍してほしいと願っている。

『残像に口紅を』

すすめたい
相手

退屈な人

田島 寧々 (熊本県)

熊本市立出水中学校3年生



『残像に口紅を』
筒井康隆／著
中公文庫

もし世界から「あ」が失われたら、あなたも愛も消えてしまう。そんな世界を、どう過ごしますか。言語が消滅していくなかを生きる小説家を描いた一冊『残像に口紅を』は言葉について考えさせられます。

この本は、物語が進むにつれて音が消え、それと共に、その音を使って表す対象物も世界から消えていく、という読者のメタな視点から楽しめる本です。音が減るにつれ言葉は遠回しに、読みづらくなっていきましたが、消えたものはないのか推測しながら読めるのも魅力です。また、作者の語彙力にも感心させられます。普通の小説では味わえない、独特の感覚を、ぜひ読んで体感してみてください。



『山椒大夫・高瀬舟』

おすすめの
相手 祖母

中武源貴（宮崎県）
宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校
3年生



『山椒大夫・高瀬舟』
森鷗外／著
新潮文庫

僕は二年以上、祖母と会えていない。祖母は重い病気に罹り、専門の施設に入ったのだ。祖母とこの前電話をした。「どんなに大きくなつたでしょう。」「会いたいな。」「将来が楽しみだ。」と、優しい声を滲ませながら、祖母は話した。僕はとても悲しくなった。「会えない」ということが、どれだけ寂しいことか、はつきりに分かったからだ。

この本に収められている、『山椒大夫』は「会えない」ことを強いられた、ひとつの家族の物語だ。祖母は最初の方を読んで、心を痛めるかもしれない。でも、最後には、必ず、「希望を持ち続ける力」をもらえると思う。おばあちゃん、いつか、必ず、病気を治して、また元気に会おうね。

『火車』

おすすめの
相手 未来の私

阿部恵（鹿児島県）
鹿児島大学教育学部附属中学校3年生



『火車』
宮部みゆき／著
新潮文庫

こんにちは、私。ひとり暮らしはどうですか？ 好みのインテリアで揃えた部屋は快適ですか？ 仕事はどう？ 友達は何？ 恋人はいる？ きつと充実した毎日を過ごしていると思うけど、中学生の時読んだ本を覚えている？ そう、『火車』のこと。クレジットカードの使い過ぎで身を持ち崩した登場人物のエピソードを、心底「怖い」と思ったよね。『火車』が書かれた時より更に今はキャッシュレス決済が多様化している。未来の私の生活様式はどんな風になっているんだろう。でも、人とのつながりは今と変わらずあるよね。『火車』の主人公に優しい幼馴染みがいたように。未来の私にも、そんな人達の支えがあることを願って、あなたにエールを送るよ。



『アインシュタイン ひらめきの言葉』

おすすめの
相手 悩んでいる人へ

高木 莉子（鹿児島県）
神村学園中等部2年生



『アインシュタイン
ひらめきの言葉』
ディスカヴァー／編
ディスカヴァー・トゥエンティワン

「生き方には2通りしかありません。奇跡はどこにもないという生き方と、すべてが奇跡だという生き方です。」この言葉は、物理学者アインシュタインが残した言葉です。

私はどちらかというと、奇跡なんてないという考え方をしていました。どうしてかというマイナスな思考をしていた為、毎日つまらないと考えることが多かったのです。しかし、すべてが奇跡だという考え方を知ってから、あたりにまえにある日常にも奇跡はひそんでいるのではないかと考えるようになりました。

そうすると、つまらなかった日々の中にも、何か思いがけないことがあるかもとワクワクします。何気ない日常に気づきをくれるこの本を、ぜひ読んでみて下さい。

『長くつ下のピッピ』

おすすめの
相手 大人になった私

宮平 友里香（沖縄県）
西原町立西原東中学校3年生



『長くつ下のピッピ』
アストリッド・リンドグレン／作
須藤出穂／訳
集英社
※現在は流通していません。

大人になった私へ、世界一強い女の子といえ、誰を思いつくだらう。私はおそらくピッピを思い出すだらう。初めてこの物語を読んだ時はピッピと親友になりたくなった。天真爛漫なピッピはまさに私の憧れだ。大人になるにつれ、物事はこうあるべきだ、とか和を乱さずに生きたことが大切だなどそんな面白味もないことばかりだと私は思っている。そんな時にピッピを思い出してほしい。興味を持った人や物にどんどん声をかけていき合えないと思ったら、「じゃ、さよなら」と明るく叫んでお別れ。からかわれた時だって他の人と違うところは全部自分の個性だと知っている。そんな枠組みにとらわれないピッピの最強っぷりが私は大好きだ。



団体賞 入賞団体一覧

入賞団体の所在地の都道府県コード順、同一都道府県内は団体名五十音順に掲載しています。

団体賞は、学校、学年、クラス、グループ（学内の図書委員などの有志グループ、学外の図書館での有志グループなど）など団体による応募に対して、応募数・作品の内容を考慮して授与するものです。
※団体で応募された作品も、個人審査の対象となります。

青森県立三本木高等学校附属中学校（青森県）
奥州市立水沢中学校（岩手県）
石巻市立石巻小学校（宮城県）
南陽市立宮内小学校（山形県）
江戸川学園取手中学校（茨城県）
古河市立上辺見小学校（茨城県）
東海村立中丸小学校（茨城県）
宇都宮市立上河内中学校（栃木県）
甘楽町立福島小学校（群馬県）

川越市立新宿小学校（埼玉県）
市川中学校（千葉県）
恵泉女学園中学・高等学校（東京都）
駒込中学校（東京都）
昭和女子大学附属昭和小学校（東京都）
女子美術大学付属中学校（東京都）
白百合学園小学校（東京都）
東京学芸大学附属国際中等教育学校14回生（東京都）
東京女学館中学校1年（東京都）

日本大学豊山女子中学校（東京都）
横浜市立南希望が丘中学校（神奈川県）
新潟大学附属長岡中学校（新潟県）
おおい町立本郷小学校（福井県）
北杜市立甲陵中学校（山梨県）
七宗町立神測中学校（岐阜県）
伊賀市立上野東小学校（三重県）
京都市立洛北中学校（京都府）
和泉市立青葉はつが野小学校（大阪府）
大阪教育大学附属天王寺小学校（大阪府）
大阪星光学院中学校（大阪府）
学童保育施設びっぐふあみりー（大阪府）
関西創価小学校（大阪府）
高槻中学校（大阪府）
姫路市立豊富小中学校（兵庫県）

安来市立第一中学校（島根県）
盈進中学校（広島県）
英数学館小学校（広島県）
修道中学校第2学年（広島県）
府中町立府中小学校（広島県）
岩国市立川下中学校（山口県）
高松市立桜町中学校（香川県）
済美平成中等教育学校（愛媛県）
西南女学院中学校 高等学校（福岡県）
熊本市立出水中学校（熊本県）
由布市立湯布院中学校（大分県）
大崎町立持留小学校（鹿児島県）
学校法人 神村学園初等部（鹿児島県）
西原町立西原東中学校（沖縄県）
モントリオール日本語補習校小学6年生・中学1年生（カナダ）

個人賞 入賞者一覧

入賞者の居住地の都道府県コード順 同一都道府県内は氏名五十音順に掲載しています。

■小学校1～3年生の部

宮城県	八幡光一郎（聖ドミニコ学院小学校）
茨城県	栗島彩央（古河市立上辺見小学校）
群馬県	金菜々子（桐生市立西小学校）
東京都	赤木華奈（昭和女子大学附属昭和小学校）
東京都	中條凜子（昭和女子大学附属昭和小学校）
東京都	宮本環（東京農業大学稲花小学校）
東京都	山崎怜美（渋谷区立鳩森小学校）
神奈川県	北見悠太（横浜市立洋光台第一小学校）
石川県	杉本彩樹（金沢市立小坂小学校）
大阪府	中野陽翔（学童保育施設つくふあみりー）
大阪府	美馬理伯（大阪教育大学附属天王寺小学校）
兵庫県	岩畔星七（姫路市立豊富小中学校）
兵庫県	川上心愛稀（姫路市立豊富小中学校）
兵庫県	山口葉月（姫路市立荒川小学校）
奈良県	佐藤優（智辯学園奈良カレッジ小学校部）
岡山県	呑田アイヴィー（英数学館小学校）
広島県	吉良陽菜乃（府中町立府中小学校）

佐賀県	緒方美咲（佐賀市立久保泉小学校）
宮城県	清水慈紀（宮崎市立倉岡小学校）
鹿児島県	八田大愛（神村学園初等部）
鹿児島県	船附晃暉（神村学園初等部）
鹿児島県	松尾啓志（神村学園初等部）

■小学校4～6年生の部

宮城県	栗田紗凪（石巻市立石巻小学校）
宮城県	山村吏良（聖ドミニコ学院小学校）
群馬県	清水瑠乃（安中市立磯部小学校）
群馬県	須田希乃香（甘楽町立福島小学校）
千葉県	中角藍子（昭和学院小学校）
千葉県	平澤智規（昭和学院小学校）
千葉県	松尾朋子（国府台女子学院小学校部）
東京都	石井沙希（品川区立八潮学園）
東京都	大田瑞葵（学習院初等科）
東京都	小原芽生（世田谷区立駒沢小学校）
東京都	鈴木勇人（成蹊小学校）

東京都	古市明日香（八王子市立緑が丘小学校）
東京都	松田明日花（東村山市立東萩山小学校）
東京都	米原碧希（福城市立長峰小学校）
神奈川県	内野々あおい（横浜市立義務教育学校緑園学園）
福井県	田野凌菜（越前市立吉野小学校）
長野県	伊藤果恋（飯田市立鼎小学校）
愛知県	村上紗央（武豊町立武豊小学校）
三重県	川田光太郎（四日市市立羽津北小学校）
大阪府	寺田海空（大阪教育大学附属天王寺小学校）
兵庫県	長尾奈波（神戸市立つじが丘小学校）
奈良県	乾紘輔（生駒市立生駒台小学校）
和歌山県	橋崎真琳（和歌山市立安原小学校）
和歌山県	森本竜生（かつらぎ町立大谷小学校）
岡山県	平岡希唯（笠岡市立城見小学校）
岡山県	藤川果穂（笠岡市立城見小学校）
広島県	渡成蒼（英数学館小学校）
広島県	兵頭佑飛（府中町立府中小学校）
広島県	八谷悠真（府中町立府中小学校）

■中学生の部

北海道	清水英世（札幌市立栄南中学校）
北海道	堀山直浩（札幌市立向陵中学校）
岩手県	石川沙妃（奥州市立水沢中学校）
岩手県	川井美悠（奥州市立水沢中学校）
宮城県	田代悠太（古川学園中学校）
福島県	渡辺真悠（会津若松市立一箕中学校）
茨城県	石原煌大（江戸川学園取手中学校）
茨城県	大村葵（つくばみらい市立小絹中学校）
埼玉県	倉田澤乃（日本大学豊山女子中学校）
千葉県	安齋さくら（柏市立西原中学校）
千葉県	内田碧（市川中学校）
千葉県	真田幸空（江戸川学園取手中学校）
千葉県	新居花（市川中学校）
千葉県	野表すみれ（白井市立南山中学校）
千葉県	服部正樹（江戸川学園取手中学校）
東京都	阿部珠美怜（日本女子大学附属中学校）
東京都	楠本美凪（目黒星美学園中学校）

東京都	河野優翔（世田谷区立深沢中学校）
東京都	三條凜子（雙葉中学校）
東京都	須藤葵理（品川区立伊藤学園）
東京都	武田菜々花（女子美術大学付属中学校）
東京都	中野楓（青山学院中等部）
東京都	根岸よりの（恵泉女学院中学校）
東京都	長谷川功雅（青山学院中等部）
東京都	星野煌之介（駒込中学校）
東京都	巻田結菜（東京女学院中学校）
東京都	南理紗（恵泉女学院中学校）
東京都	山中汐音（恵泉女学院中学校）
神奈川県	金子恭弥（平塚市立春日野中学校）
神奈川県	齊藤宜静（東京学芸大学附属国際中等教育学校）
神奈川県	佐々木心音（清泉女学院中学校）
神奈川県	指田悠征（多摩大学目黒中学校）
富山県	窪田葵（射水市立新湊南部中学校）
富山県	上坂粹生（高岡市立高岡西部中学校）
長野県	向山陽菜（松本秀峰中等教育学校）
長野県	山本天音（長野市立篠ノ井東中学校）
岐阜県	小田垣理子（川辺町立川辺中学校）
静岡県	岡田美結（浜松市立江南中学校）
京都府	河合一馬（京都市立洛北中学校）
京都府	川勝小春（京都市立洛北中学校）

京都府	清水陽（京都市立深草中学校）
京都府	中野潤之介（京都市立洛北中学校）
京都府	西村柚菜（京都市立下京中学校）
京都府	藤井千紘（京都市立洛北中学校）
京都府	森園心結（京都市立洛北中学校）
大阪府	寺田佳史（大阪星光学院中学校）
大阪府	藤原芽衣（清風南海中学校）
大阪府	宮尾世理（吹田市立第三中学校）
兵庫県	鈴木湊（神戸女学院中学校）
和歌山県	谷本花連（和歌山大学教育学部附属中学校）
広島県	石井碧（福山市立済美中学校）
広島県	井原悠太（修道中学校）
広島県	四辻佳穂（益進中学校）
香川県	黒田芽衣咲（高松市立桜町中学校）
香川県	澤野大翔（高松市立桜町中学校）
香川県	長町そよか（高松市立桜町中学校）
高知県	マドン・ティリー（高知市立旭中学校）
福岡県	清武林（東福岡自強館中学校）
熊本県	田島寧々（熊本市立出水中学校）
宮崎県	中武源貴（宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校）
鹿児島県	阿部恵（鹿児島大学教育学部附属中学校）
鹿児島県	高木利子（神村学園中等部）
沖縄県	宮平友里香（西原町立西原東中学校）

令和4年度募集概要

以下は令和4年度募集に関する内容です。

募集概要

自分のお気に入りの本を誰かにすすめる読書推せん文を募集

応募資格

小中学生

募集期間

2022年5月2日(月)～9月16日(金)消印有効

用紙・字数

専用原稿用紙に250～300字程度

対象図書

日本語で書かれた図書(図鑑や写真集、漫画もOK)

表彰

個人賞

表彰状、図書カード10,000円分

小学校1～3年生／小学校4～6年生／中学生

(部門ごとに数十名、最大100名程度を予定)

団体賞

表彰状、図書カード50,000円分(最大50団体程度を予定)

審査員

五十音順・敬称略

大滝一登(文部科学省 視学官)

久米絵美里(児童文学作家)

佐久間亜紀(慶應義塾大学 教授)

中馬淳(公益財団法人 博報堂教育財団 常務理事)

ひきたよしあき(作家・コラムニスト)

山元隆春(広島大学 教授)

本コンクールの特徴

- 選考では文章テクニックより、子どもの本への熱い気持ち、伝えたい気持ちを重視します。
- 250～300字程度の少ない字数の作文コンクールです。
- 個人最大100名程度、団体最大50団体程度の幅広い入賞を予定。入賞者を等しく、表彰いたします。

お気に入りの一冊を あなたへ 読書推せん文コンクール

団体応募

応募総数 **406** 団体

個人応募

応募総数 **25,337** 作品



第2回「お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール」は、

6名の審査員によって厳正な審査を行い、

団体賞48団体、個人賞118名の入賞を決定しました。

全国からたくさんのご応募、誠にありがとうございました。

コンクール開催趣旨

子どもが本を「新たに読んでみる」「もう一度読み直す」きっかけをつくり、読書を通しての感動、楽しさを体験させ、読書への関心喚起、習慣化を図ります。

好きな本を自分が読んでほしい特定の人にすすめる文章を書くことによって、自分の感動を言語化し、思いを伝えるための考える力、表現力を育みます。

主催：公益財団法人 博報堂教育財団

後援：公益社団法人 全国学校図書館協議会 協力：一般財団法人 出版文化産業振興財団

令和 5 年 3 月18日発行

公益財団法人 博報堂教育財団
<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

本書掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。

公益財団法人 **博報堂教育財団**

Hakuhodo Foundation

第3回 お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール

募集期間：2023年5月1日～9月15日消印有効

当コンクールについての最新情報は、ホームページでご確認ください。

<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/okiniiri/>

